



概 要

令和元年度実施報告

令和2年3月

目 次

I. 大工塾の概要	1
II. 令和元年度実施報告	1
1. 実施講座	1
2. 委員会開催	4
3. 実施講座の詳細	6
4. 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設実習	15
5. 効果測定	44
6. 資料	56



大工塾概要と令和元年度実施報告

I. 大工塾の概要

1. 事業の目的及び概要

長期優良住宅（新築・リフォーム）や性能向上リフォーム等の建築に携わることができる能力は勿論、時代のニーズにマッチした幅広い知識を有する大工の育成を目指し建設技能者としての価値向上につながる研修を行う。

また富山県は、全国木造建設事業協会との間に災害時における応急仮設木造住宅の建設に関する協定を締結しており、被災住宅の復旧や応急仮設木造住宅の建設に即応できる大工の養成も実施したいと考える。本事業の中では、座学等の基礎研修教育とあわせ、会員工務店の新築・リフォーム・古民家修復等の現場において実地研修、応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪）の建築によりスキルアップを図り、技能・技術伝承の富山型プログラムの構築を目指す。

3年目の今年度は、技能・技術のさらなる向上を目指すとともにレベルの平準化を目指し、座学ではリーダーとしての経営的視点を重視した内容とした。実習時間を大幅に増やし、各自のレベルアップに取り組む実務に役立つ内容となっている。

2. 事業期間

平成29年度、平成30年度、令和元年度の3カ年

3. 事業実施体制（委員会）

平成29年度、平成30年度は、事業推進委員会と実行委員会の2つの委員会を設置していたが、今年度は情報共有、役割と責任の一層の明確化を行い、迅速な事業推進を図るため、「大工塾・応急仮設木造住宅モデルハウス建設委員会」に一本化した。

4. 大工塾受講対象者

大工、大工職入職年数の浅い方、大工を志す方、新しい知識・技術を学びたい方、45歳くらいまでの若年層、木造の知識を深めたい現場監督等

5. 大工塾の目指すこと

次世代のとやま大工のリーダーとなる人材育成

- ・最新の技術を学び、これまで培ってきた技能にさらなる磨きをかける
- ・営業力、コミュニケーション能力を高める
- ・後進の育成力を身につける
- ・大工間ネットワークの核になる

II. 令和元年度実施報告（事業期間：令和元年6月21日～令和2年3月6日）

1. 実施講座

計14講座を開講し、受講生151名（のべ）、聴講生45名（のべ）が受講した。
応急仮設木造住宅モデルハウス建設には、受講生142名（のべ）が作業に参加した。

①2019年 8月 1日（木） 9:00～18:00 オリエンテーション／ワークショップ

【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1

【講 師】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫

富山県優良住宅協会 副会長 加藤 明博

富山県優良住宅協会 副会長 石田 保弘

富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之

I. S. K アナウンサー 大友 夕可里 様

【事務局】富山県優良住宅協会 事務局長 村田 裕嗣ほか

【受講者】16名

【聴講生】10名

- ②2019年 8月20日（火）13:00～19:00 点検ポイント・報告書
【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1
【講 師】一般社団法人東海木造住宅協会 代表理事 鈴木 貴雄 様
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】15名
【聴講生】9名
- ③2019年 9月 2日（月）13:00～19:00 ZEHを考える② ―北陸のZEHを考えよう！―
資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう
【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1
【講 師】住宅技術評論家 南 雄三 様
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】14名
【聴講生】10名
- ④2019年 9月24日（火） 8:30～18:00 加工機械実習1
【会 場】株式会社石原建築
【講 師】石田社長ほか技術員
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】13名
- ⑤2019年10月 9日（水） 8:30～18:00 加工機械実習2
【会 場】有限会社岡本工務店
【講 師】岡本社長ほか技術員
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 副会長 石田 保弘、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】14名
- ⑥2019年10月17日（木）8:30～17:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習1（株式会社ミヤワキ建設）
【会 場】株式会社ミヤワキ建設 新築工事現場（高岡市大野地内 N様邸）
【講 師】宮脇社長、工務部長、現場監督、棟梁、板金工事親方
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 副会長 石田 保弘、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】5名
- ⑦2019年10月25日（金）8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習2（株式会社石原建築）
【会 場】株式会社石原建築 新築工事現場（富山市八尾町黒田地内 SY様邸）→リフォーム
工事現場（富山市水橋北馬場地内 KK様邸）
【講 師】石田社長、現場監督、棟梁
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】9名
- ⑧2019年10月28日（月）8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習3（株式会社石原建築）
【会 場】株式会社石原建築 リフォーム工事現場（富山市八尾町外堀地内 KG様邸）→リフ
ォーム工事現場（富山市婦中町轡田地内 KY様邸）
【講 師】石田社長、現場監督、棟梁
【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
【受講者】8名

- ⑨2019年11月 5日（火） 9:00～17:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習4（株式会社山下ホーム）
 【会 場】株式会社山下ホーム 新築工事現場（富山市安養坊地内 Y様邸）
 【講 師】工務部長、現場監督、総合企画部員、棟梁
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】 9名
- ⑩2019年11月12日（火） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習5（株式会社石原建築）
 【会 場】株式会社石原建築 工場（富山市八尾町）→リフォーム工事現場（富山市黒瀬地内 FN様邸）
 【講 師】石田社長、現場監督、棟梁
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】 7名
- ⑪2020年 1月16日（木） 9:00～12:00 ワークショップ（大工塾総括）
 【会 場】オークスカナルパークホテル富山 4F
 【講 師】I. S. K 代表取締役（一般社団法人ヒューマンパワーアカデミー 代表理事）市井 啓子 様
 I. S. K アナウンサー 大友 夕可里 様
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】14名
 【聴講生】 6名
- ⑫2020年 1月16日（木） 13:00～19:00 ZEHを考える③ 一自社のZEHを考えよう！—
 省エネ基準 説明の義務
 【会 場】オークスカナルパークホテル富山 4F
 【講 師】住宅技術評論家 南 雄三 様
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】14名
 【聴講生】10名
- ⑬2020年 1月24日（金） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習6（有限会社岡本工務店）
 【会 場】有限会社岡本工務店 工場（魚津市）→店舗家具組立据付工事現場（高岡市下伏間江
 :イオンモール高岡内 店舗K）
 【講 師】岡本社長、店舗開発管理者、店舗・家具設計者、設備関連技術者等
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】 5名
- ⑭2020年 2月 4日（火） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習7（株式会社アキ）
 【会 場】株式会社アキ 本社、古民家ギャラリー、製材工場→枠の内移設工事現場（小矢部市
 T様邸）→新築工事現場（小矢部市O様邸）
 【講 師】加藤社長、古材鑑定士、古民家鑑定士、設計、現場監督、棟梁等
 【受講L】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之
 【事務局】富山県優良住宅協会 会 長 安田 信夫、事務局長 村田 裕嗣ほか
 【受講者】 8名
- ◎富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設実習
 【建設場所】富山県広域消防防災センター
 【工事監督】富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之、優創会委員 長森 稔、五十嵐 健昇
 【実技指導】富山県優良住宅協会 副会長 石田 保弘、理事 岡本 貴亘、会員工務店棟梁
 【受 講 者】142名（のべ）

2. 委員会開催

平成29年度、平成30年度は、事業推進委員会と実行委員会の2つの委員会を設置していたが、今年度は情報共有・連携強化、役割と責任の一層の明確化を図り、迅速な事業展開を進めるため「大工塾・応急仮設木造住宅モデルハウス建設委員会」に一本化し実施。

委員会を計8回開催した。

【総責任者】安田会長 【副責任者】石田副会長、本保副会長、村田事務局長

【メンバー】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、宮脇理事、(優創会)五十嵐理事、(優創会)長森委員

日 時	場 所
2019年 6月25日 (火) 14:00～17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、(優)五十嵐理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 本年度補助事業の概要	
2. 委員会・スケジュール・役割分担	
3. 大工塾座学・実技講習・応急仮設木造住宅モデルハウス建設概要・スケジュール	
4. その他	
2019年 7月10日 (水) 14:00～17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、(優)五十嵐理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019座学について (スケジュール・内容、進捗等)	
①オリエンテーション (ワークショップ)、②点検ポイント・報告書、③ZEHを考える2、④ZEHを考える3、⑤ワークショップ (大工塾総括)	
2. 大工塾2019実技講習について (スケジュール・内容、進捗等)	
①加工機械実習 (2日)、②工務店での実習 (5カ所5日程度)	
3. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等)	
①県建築住宅課との調整 (設計図、工程管理表、基礎について、市街化調整区域問題、確認申請等諸事対応調整)、②広域消防防災センター・県消防学校との調整	
4. その他	
①大工塾2019受講生の募集・応募状況について、②大工塾2019チラシ制作について、③「木工実技・機械道具のテキスト」の作成について	
2019年 7月29日 (月) 14:00～17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、宮脇理事、(優)五十嵐理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019座学について (スケジュール・内容、進捗等)	
座学のスケジュール確定。チラシ印刷・配布済。	
①オリエンテーション (ワークショップ)、参加人数・実施内容最終確認。	
②8/20 (火) 13:00～19:00点検ポイント・報告書 (体育文化センター)	
③9/2 (月) 13:00～19:00ZEHを考える2 (体育文化センター)	
④1/16 (木) 13:00～19:00ZEHを考える3 (カナルパーク)	
⑤1/16 (木) 9:00～12:00ワークショップ (大工塾総括)	
2. 大工塾2019実技講習について (スケジュール・内容等)	
①加工機械実習 (2日) →受入先決定。日時・実習内容等詳細検討中。	
②工務店での実習 (5カ所5日程度) →受入候補決定。作業内容・現場の進捗に合わせ実施日を確定。	
3. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等)	
①県建築住宅課との調整	
②広域消防防災センター・県消防学校との調整	
→次回委員会で進捗状況・要望等の検討。国共通仕様、北信越共通仕様の理解・共有。	
③部材加工・資材保管→作業場所、保管場所の決定。	

2019年 9月13日 (金) 14:00~17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、宮脇理事	
【主な議題】	
1. 大工塾2019座学について (スケジュール・内容、進捗等) →①オリエンテーション (ワークショップ)、②点検ポイント・報告書、③ZEHを考える2実施報告 ④ZEHを考える3、⑤ワークショップ (大工塾総括) 内容・準備等	
2. 大工塾2019実技講習について (スケジュール・内容、進捗等) ①加工機械実習 (2日) →日時・実習内容決定 ②工務店での実習 (5ヵ所5日程度) →進捗確認	
3. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等) ①県建築住宅課との調整 ②広域消防防災センター・県消防学校との調整 →全国共通仕様、北信越共通仕様の理解・共有。要望等の検討・仕様確定。 ③モデルハウス建設にあたっての課題等	
2019年10月18日 (金) 14:00~17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、石田副会長、本保副会長、岡本理事、(優)五十嵐理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019実技講習について (スケジュール・内容、進捗等) ①加工機械実習→実施報告 ②工務店での実習 (5ヵ所5日程度) →実習1実施報告、実習2以降の進捗	
2. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等) ①県建築住宅課との調整 ②広域消防防災センター・県消防学校との調整 ③モデルハウス建設にあたっての課題等	
2019年11月20日 (水) 14:00~17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019実技講習について (スケジュール・内容、進捗等) ②工務店での実習→実施報告	
2. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等) ①県建築住宅課との調整 ②広域消防防災センター・県消防学校との調整 ③モデルハウス建設にあたっての課題等	
2020年 1月 6日 (月) 14:00~17:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019座学について (スケジュール・内容、進捗等) →①ZEHを考える3/②ワークショップ (大工塾総括) 実施にあたって	
2. 大工塾2019応急仮設木造住宅モデルハウス建設について (スケジュール・内容、進捗等) ①県建築住宅課との調整 ②広域消防防災センター・県消防学校との調整 ③モデルハウス建設進捗状況・課題等	
2020年 3月 2日 (月) 16:00~19:00	富山県優良住宅協会事務局
【出席者】安田会長、加藤副会長、石田副会長、山下副会長、本保副会長、岡本理事、宮脇理事、(優)五十嵐理事、(優)長森委員	
【主な議題】	
1. 大工塾2019実施報告書の進捗	
2. 大工塾2019総括	
3. 3ヵ年総括	

3. 実施講座の詳細

①2019年 8月 1日 (木) 9:00～18:00 オリエンテーション／ワークショップ

【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1

【講 師】富山県優良住宅協会 安田会長、加藤副会長、石田副会長、本保副会長、優創会委員
I. S. K アナウンサー 大友 夕可里 様

【目 的】

次世代のとやま大工のリーダーとなる人材育成

- ・最新の技術を学び、これまで培ってきた技能にさらなる磨きをかける
- ・営業力、コミュニケーションスキルを高める
- ・後進の育成力を身につける
- ・大工間ネットワークの核になる

今年度は、加工機械実習、他工務店での実習、富山型応急仮設木造住宅モデルハウス建設等実技講習を中心に講義を進めていく。

【内 容】

開講あいさつ

大工塾概要／大工塾2019予定／大工塾2017ふりかえり／大工塾2018ふりかえり

建築大工の技

加工機械実習・工務店実習について

応急仮設木造住宅建設モデルハウスについて

3年目を迎える「大工塾」のオリエンテーションを開催。全受講登録者は35名。うちオリエンテーション参加は16名。

このほか、大工育成に興味のある会員企業、親方、関係団体等から大勢の方が参加されました。プログラムの概要、過年度のふりかえり、今年度のスケジュール、応急仮設木造住宅モデルハウス建設概要等について説明を受けました。

またワークショップでは、過年度のふりかえり（得たもの、課題の洗い出し）や3年目を迎えたこのプログラムで改めて何を学んでいきたいか、短期的な目標や将来の夢等を語り合いました。今年度は、『大工塾の集大成！！私も、俺も、僕も目指せ棟梁！ーその道の巨匠（プロ）にとことん学ぶー』を合言葉に、大工の誇り・希望や夢を胸に、次世代大工のリーダーたるべく、新たな技術の吸収・修得、技にさらなる磨きをかけ、後進を育成できる人財となることを再確認しました。



②2019年 8月20日 (火) 13:00～19:00 点検ポイント・報告書

【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1

【講 師】一般社団法人東海木造住宅協会 代表理事 鈴木 貴雄 様

一般社団法人東海木造住宅協会 代表理事 鈴木 貴雄 様をお迎えし「点検ポイント・報告書」研修を実施。

点検のポイントについては写真や動画を活用、大変わかりやすくご説明頂きました。

実際に使用している書式や資料に基づき講義が進められました。
 研修後にすぐに加工・活用できる書類・書式のデータも頂きました。
 前回1月19日の「現場工程表（全体工程・大工工程）」研修同様、研修後即実践に結び付く実用性の高い研修会でした。
 また、建設キャリアアップシステム・登録基幹事業者制度、大工育成・管理、働き方改革への対応等についても最新の情報や大工・工務店の取組状況等をご説明頂きました。



③2019年 9月 2日（月） 13:00～19:00 ZEHを考える② ―北陸のZEHを考えよう！―
 資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

【会 場】富山南総合公園 体育文化センター 3F 研修室1

【講 師】住宅技術評論家 南 雄三 様

1月に開催した、ZEHを考える① ―ZEHを正しく理解しよう！―に引き続き、省エネ・エコハウスに造詣の深い、住宅技術評論家 南 雄三 先生をお迎えし研修会を開催。
 北陸（寒冷地）の断熱、気密、そしてZEHの基準、対処法について学び、考え方また技術面において改めて認識を深めるとともに、活発な意見交換をしました。
 この他、富山の家における資産価値の形成、地場工務店の今後のありかた等についてもヒントを頂きました。今回も膨大なデータ・資料による講義は、大変有意義で興味深く勉強になりました。



④2019年 9月24日（火） 8:30～18:00 加工機械実習1

【会 場】株式会社石原建築（本社会議室、工場、加工棟、資材保管棟）

【講 師】石田社長、石原建築技術員

【内 容】直角二面カンナ、自動カンナ、角ノミ各種、アリカマホゾ切、溝切小穴カッター、丸ノコ各種、電動ドリルほか

株式会社石原建築の施設・設備をお借りして「加工機械実習1」を実施。
 各種加工機械を使って、仕口加工の実習を行いました。

① 8:30～10:00 実習概要

本日の実習課題の説明、墨付けの要点、機械の特徴、安全な操作方法、班分け・担当講師

②10:00～12:00 材料準備加工・墨付け（会場：工場、加工棟、資材保管棟）

③13:00～17:30 仕口加工（墨付け～組み上げ、講評、後片付け・掃除ほか）

④17:30～18:00 10/9 加工機械実習2、他の工務店実習、応急仮設木造住宅モデルハウス建設について（スケジュール等情報共有、意見交換）





⑤2019年10月 9日（水） 8:30～18:00 加工機械実習 2

【会 場】有限会社岡本工務店（会議棟、第一工場、第二工場）

【講 師】岡本社長、岡本工務店技術員

【内 容】製材機、各種帯鋸、小径角ノミ、垂直二面カンナ、自動カンナ、アリカマホゾ切ほか

有限会社岡本工務店の施設・設備をお借りして「加工機械実習 2」を実施。会社が変われば同じ用途の加工機械であってもメーカー・機械の新旧によって設定や使い勝手が違う。折角の機会なので、いろいろな機械の操作にチャレンジしました。

また、普段現場でやっていないこと、教わっていないこと、聞けなかったこと等をこの機会を利用して、マンツーマンで指導してもらい、個々の課題にチャレンジしました。

① 8:30～10:00 実習概要

本日の実習の説明、機械の特徴、安全な操作方法等座学

②10:00～12:00 製材機、帯鋸操作実習

丸太製材・板引、小割

③13:00～15:00 帯鋸、垂直二面カンナ、自動カンナ、アリカマホゾ切、角ノミ等操作実習

- ④15:00～18:00 墨差し製作実習、各自の課題実習（墨付け、機械操作加工、仕口加工、隅木・振垂木模型製作、大工道具の手入れ等）



- ⑥2019年10月17日（木）8:30～17:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習1（株式会社ミヤワキ建設）

【会 場】株式会社ミヤワキ建設 新築工事現場（高岡市大野地内 N様邸）

【講 師】社長、工務部長、現場監督、棟梁、板金工事親方

【内 容】外壁パネル加工、耐震補強金具取付工事、上裏下地工事、屋根工事（ガルバリウム鋼板）

『現場キレイ』で定評のある（仕事上手は、片付け上手。…3S「整理・整頓・清掃」が基本です。）株式会社ミヤワキ建設様の新築現場において工務店実習を行いました。他社の建築現場での作業は初めてで、他社の仕事に興味津々でした。

- ①8:30～ 9:30 現場説明（ミヤワキ建設の家づくり、N様邸の概要、全体工程・大工工程進捗状況、今日の実習について）
 ②9:30～17:00 現場実習



⑦2019年10月25日（金） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習 2（株式会社石原建築）

【会 場】株式会社石原建築 新築工事現場（富山市八尾町黒田地内 SY様邸）→リフォーム工事現場（富山市水橋北馬場地内 KK様邸）

【講 師】石田社長、現場監督、棟梁ほか

【内 容】（工場）部材加工 （新築）筋かい金具・ホールダウン金物留具取付工事
（リフォーム）リビング・キッチン・ダイニングリフォーム、天井下地・壁PB下地取付工事、裏玄関リフォーム

「確かな職人技」「技能の伝承」を標榜する職人集団『石原建築』の新築・リフォーム現場において実習。

工場で部材加工の後、新築工事現場とリフォーム工事現場（20坪）において実習を行いました。

① 8:30～10:30 工事概要説明・部材加工

② 10:30～13:00 新築工事实習

③ 14:30～18:00 リフォーム工事实習





- ⑧2019年10月28日（月） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習3（株式会社石原建築）
【会 場】株式会社石原建築 リフォーム工事現場（富山市八尾町外堀地内 KG様邸）→リフォーム工事現場（富山市婦中町轡田地内 KY様邸）
【講 師】石田社長、現場監督、棟梁ほか
【内 容】（KG様邸）築50年古民家リフォーム工事（作業場を喫茶室に改修）：本実板張り工事
（KY様邸）12坪：LDK床暖房工事（床根太取付工事）、ユニットバスリフォーム

2件のリフォーム工事現場において実習を行いました。

- ① 8:30～ 9:00 現場概要説明・移動
- ② 9:00～12:30 KG様邸リフォーム工事実習
- ③ 14:00～18:00 KY様邸リフォーム工事実習



- ⑨2019年11月 5日（火） 9:00～17:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習4（株式会社山下ホーム）
【会 場】株式会社山下ホーム 新築工事現場（富山市安養坊地内 Y様邸）※2階建て68坪
【講 師】工務部長、現場監督、総合企画部員、棟梁
【内 容】現場の「安全」「清潔」のポイントと「そうじ」、現場管理の体制及びチェックリスト、外部下地胴縁工事実習、資材保管管理・掃除

「無添加な暮らし」「施工現場の「安全」と「清潔」No.1」「現在の熟練した技に甘えず、常に職人技を磨き、職人の心を忘れず、皆様の家を創る」ことを目指す株式会社山下ホーム様の新築現場において「工務店実習4」を実施しました。4回目の工務店実習となりましたが、各社特徴のある現場で自身の現場との違い等を比べながら新たな発見・体験を通して大いに学びました。（高断熱・高気密、防湿・防蟻対応工事）

- ① 9:00～10:30 現場説明（山下ホームの家づくり、現場管理体制・チェックリストの活用と共有、Y様邸の概要と特徴、今日の実習について）
- ② 10:30～17:00 現場実習





⑩2019年11月12日（火） 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習5（株式会社石原建築）

【会 場】株式会社石原建築 工場（富山市八尾町）→リフォーム工事現場（富山市黒瀬地内F N様邸）

【講 師】石田社長、現場監督、棟梁ほか

【内 容】（工場）造作材加工

（リフォーム）真壁和室から洋室（畳から床暖房フロア張り）、天井下地工事

リフォーム現場の実習にあたり、工事内容の概要説明を受け、工場内で造作材の加工を行いました。午後からはリフォーム現場に赴き実習を行いました。（約20坪のリフォーム工事）

① 8:30～12:00 工事概要説明・造作材加工

② 13:30～18:00 リフォーム実習



⑪2020年 1月16日（木） 9:00～12:00 ワークショップ（大工塾総括）

【会 場】オークスカナルパークホテル富山 4F

【講 師】I. S. K 代表取締役 市井 啓子 様、アナウンサー 大友 夕可里 様

⑫2020年 1月16日 (木) 13:00～19:00 ZEHを考える③ ―自社のZEHを考えよう！―
省エネ基準 説明の義務

【会 場】 オークスカナルパークホテル富山 4F

【講 師】 住宅技術評論家 南 雄三 様

大工塾2019最後の座学を実施しました。第1部「ワークショップ（大工塾総括）」、第2部「ZEHを考える③／省エネ基準 説明の義務」。

大友先生のワークショップは平成29年度から通算7回、南先生の講義は平成30年度から3回目の講義となりました。両先生からは、技術・技能だけでなく、コミュニケーションの大切さ、視点や観察力、比較検討能力、時代性、人間力について大いに学ばせて頂きました。

●ワークショップ（大工塾総括）



●ZEHを考える③ ―自社のZEHを考えよう！― /省エネ基準 説明の義務



⑬2020年 1月24日 (金) 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習6（有限会社岡本工務店）

【会 場】 有限会社岡本工務店 工場（魚津市）→店舗工事現場（高岡市下伏間江：イオンモール高岡内 店舗K）

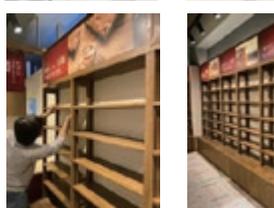
【講 師】 岡本社長、店舗開発管理者、店舗・家具設計者、設備関連技術者ほか

【内 容】 家具材料作成・加工、据付工事、床工事

工務店実習1～5終了後の感想やアンケートで要望があった家具造作、古民家リフォームの実習第1弾として、有限会社岡本工務店の店舗工事（床工事、家具造作）の実習を行いました。岡本工務店工場では床材・家具部材を加工した後、高岡市内ショッピングモール内の店舗において床仕上げ工事、カウンターテーブル・ショーケース・陳列棚組立・据付工事を行いました。

① 8:30～11:00 造作工事概要説明、床材・家具部材加工

② 13:00～18:00 床仕上げ工事、家具組立据付工事



⑭2020年 2月 4日 (火) 8:30～18:00 他社の現場に学ぶ 工務店実習7 (株式会社アキ)

【会 場】株式会社アキ 本社、古民家ギャラリー、製材工場→桝の内移設工事現場 (小矢部市T様邸) →新築工事現場 (小矢部市O様邸)

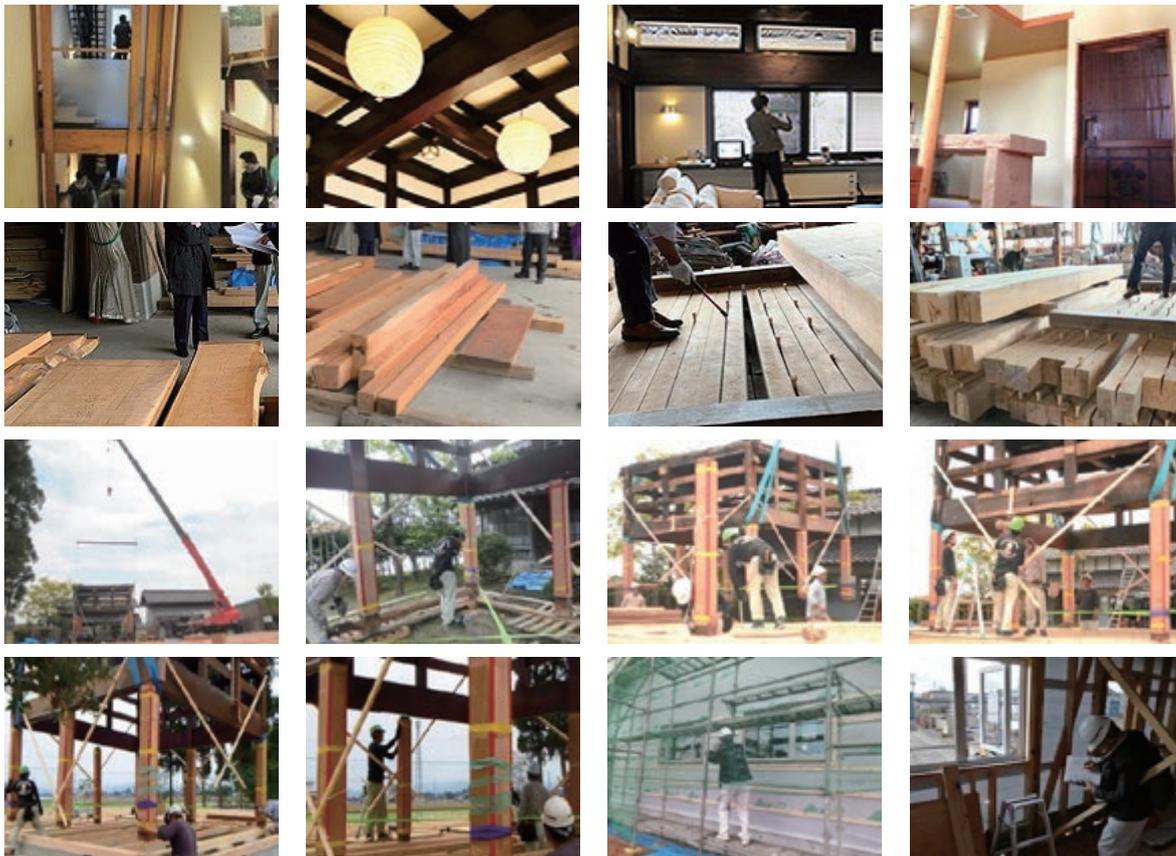
【講 師】加藤社長、古材鑑定士、古民家鑑定士、設計、現場監督、棟梁等

【内 容】古材加工、新築現場建方、リフォーム現場

古民家リフォーム用の古材加工、古民家ギャラリーにおいて部材・構造 (古民家再生) について学んだ後、桝の内移設工事現場、新築工事現場において実習を行いました。

① 8:30～11:30 古民家リフォーム・古材等概略説明、古材加工現場実習

② 13:00～18:00 桝の内移設工事实習、新築工事 (壁、外壁) 実習



4. 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設実習

平成29年度、平成30年度、令和元年度の3年間で、技術習得・向上を目指し大工道具の手入れ、墨付け・刻み、造作、加工機械操作、設備機器・配管・排水等取付、他の工務店での実技講習を行ってきました。

3年間学んだ技術・技能の効果測定と県内での災害に備えるとともに、他地域での災害応援にも即応できることを目的に、富山型応急仮設木造住宅モデルハウスを建設。

本来応急仮設建設はプレカット材を用いるが、実習の成果を測るため手刻みとしました。

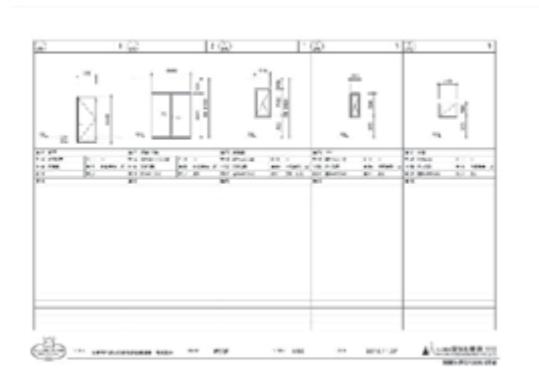
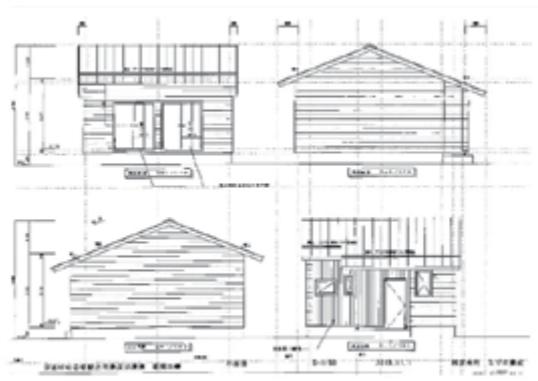
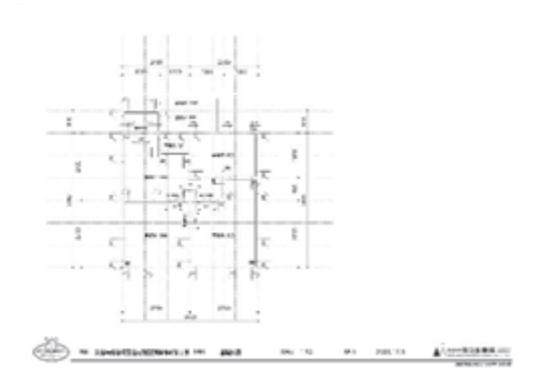
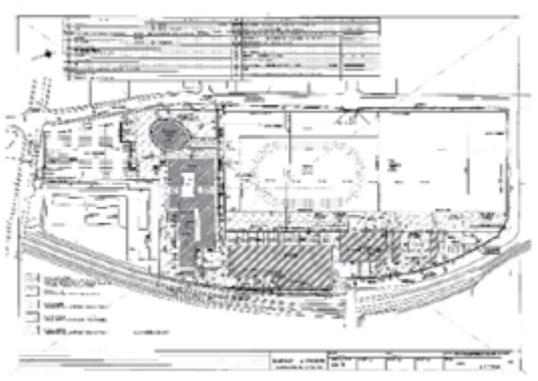
また、設計・現場管理を担当する優創会（当協会若手経営者の会）と連携し、設計、建設計画、工程管理、要員計画、資材会社・工事業者等との打合せに関わりました。

①設計

平成27年9月、災害時における応急仮設木造住宅の建設に関する協定が富山県と全国木造建設事業協会との間に締結されました。

当協会では、事業主体傘下団体として体制整備構築を進めてきました。平成29年からは、全国仕様の検討、北信越共通仕様（長野県・富山県）の制定等を進めてきました。

今回建設した富山型応急仮設木造住宅は、北信越共通仕様をもとに、主幹事工務店（タカノホーム）、富山県や関係団体の要望を取り入れた富山型仕様となっています。



②建設準備

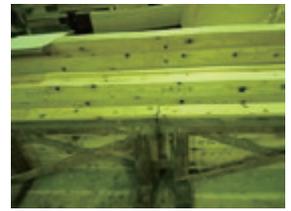
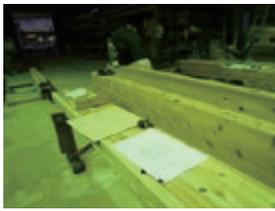
大工仕事だけでなく、製材、基礎、板金、設備等の工事も各職方の指導の下サポート。

- ①12/ 6 (金) 墨付け・刻み開始 (石原建築工場、岡本工務店製材工場ほか)
以後ほぼ毎日、受講生が仕事の合間を縫ってスケジュールを調整して実施。

12/ 6 (金) 絵図板作成・墨付け



12/ 7 (土) 墨付け



12/12 (木) 墨付け・刻み



12/18 (水) 墨付け・刻み





12/25 (水) 墨付け・刻み



1/ 6 (月) 刻み



②基礎工事（本来仮設には不要だが、用地の事情によりベタ基礎）

12/9 (月) 基礎工事開始、12/17 (火) 底盤打設、12/20 (金) 立ち上がり打設、12/25 (水) 脱枠・完成



12/12 (木)



12/16 (月)



12/25 (水)



③ 建方準備

1/ 9 (木) 土台敷き用墨出



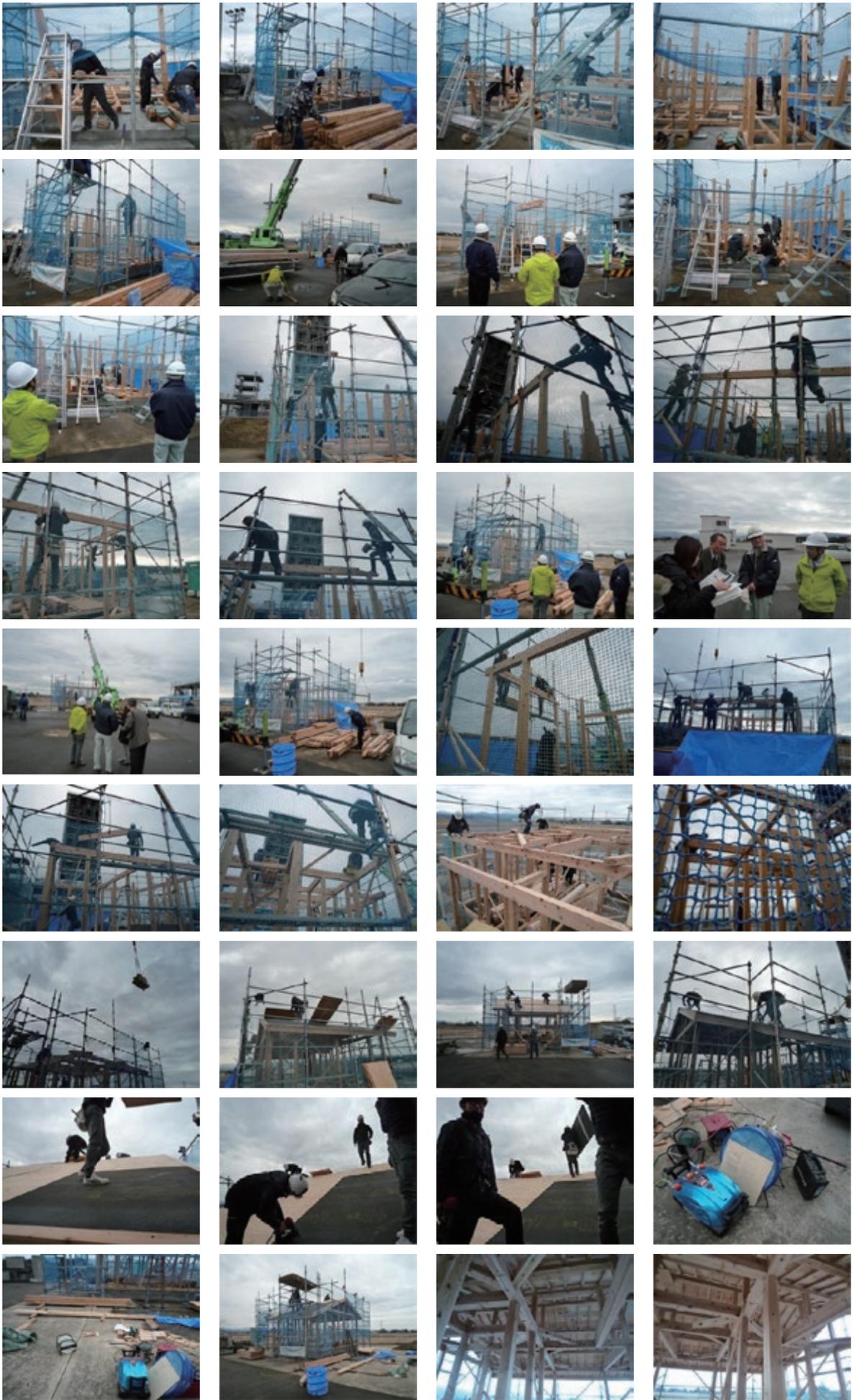
1/11 (土) 足場工事、資材搬入、土台敷き工事開始 (~13 (月祝))



④ 建方

1/14 (火) 建方 (午後から屋根工事 (板金) 開始)







(1/14B B Tニュースより)



(1/17読売新聞朝刊)



(1/15日刊建設新報)



- ⑤ 1/15 (水) ~完成まで
- 1/16 (木) 屋根工事ほぼ完了



1/20 (月) 上裏下地・上裏ケイカル板張り

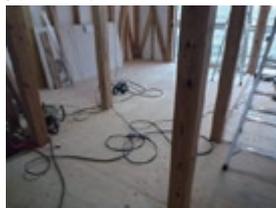




1/21 (火) ~床下地・床下断熱材・雲筋かい・サッシ、板金工事…屋根アンクル・土台水切

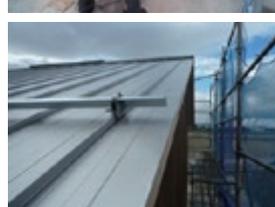
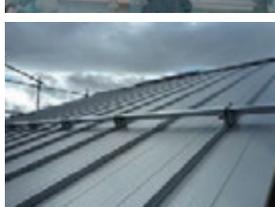
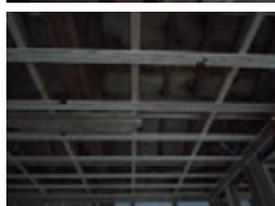


1/23 (木) 床材・塗装済外壁材搬入





1/27 (月) 大工工事…天井下地・外壁ほか、板金工事…棟換気、電気配線



1/28 (火) 大工工事…グラスウール施工ほか、その他…換気扇カバー・換気口カバー取付



1/29 (水) グラスウール施工、天井下地、壁下地



1/30 (木) 天井パネル



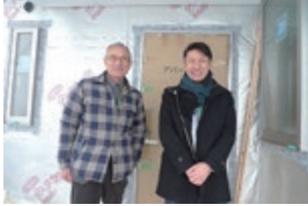
1/31 (金) 敷居・窓枠工事



2/ 1 (土) 床工事 (2/ 3 (月) 完了)



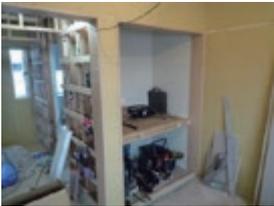
2/ 6 (木) 株式会社小林創建 小林社長 (長野県松本市) と安田会長 進捗視察
 全木協応急仮設木造住宅建設講習会にお越しの小林社長にアドバイスをいただく。



2/ 7 (金) 工事進捗状況確認と今後のスケジュール調整



2/ 8 (土) 押し入れ完成、風呂工事



2/ 9 (日) 外壁完成、壁下地完成、風呂工事終了





2/12 (水) 外壁 (押さえ縁ほか) 完成!! 大工工事ほぼ終了!



⑥ 2/27 (木) 完成検査



⑦ 3/ 2 (月) 完成披露

13:00～15:00「富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）」完成披露を実施。どんより曇った肌寒い日でしたが、富山県広域消防防災センター 岡本所長はじめ、大工塾塾生・関係者、会員企業、協会役職員、マスコミ等沢山の方がおいでになりました。



(3/3 富山新聞朝刊)



(3/4日刊建設新報)





富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019 オリエンテーション

令和元年8月1日
一般社団法人富山県優良住宅協会

使用テキスト（大工塾リーフレット）



INDEX

- 次第
- 使用テキスト
- 目的
- 概要
- 良い大工とは
- 建築用語
- サポート体制
- プログラム
- スケジュール
- 大工塾講師
- 運営スタッフ
- 事務局（連絡先）

使用テキスト（大工塾リーフレット）



8/1 次第（予定）

9:00~12:00

開講あいさつ・大工塾2019概要
大工塾2017・大工塾2018ふりかえり
一般社団法人富山県優良住宅協会
安田会長、加藤副会長、本保副会長、村田事務局長

13:00~15:00

建築大工の技／加工機械実習・工務店実習
応急仮設木造住宅モデルハウス建設にあたって
加藤副会長、石田副会長、本保副会長、優創会

15:30~18:00

ワークショップ・コミュニケーションスキル・記録動画視聴
I. S. Kアナウンサー 大友 夕可里 様、事務局

（H29・H30年度実施報告）



使用テキスト

- オリエンテーション パワーポイント資料
- 大工塾 リーフレット
- 大工塾概要 平成29年度実施報告
- 大工塾概要 平成30年度実施報告
- I. S. K 資料

大工塾目的

次世代のとやま大工のリーダーとなる 人材の育成

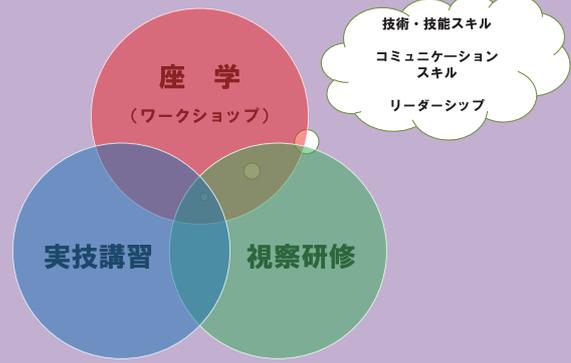
- 最新の技術を学び、これまで培ってきた技能にさらなる磨きをかける
- 営業力、コミュニケーションスキルを高める
- 後進の育成力を身につける
- 大工間ネットワークの核になる
- 今年度は、加工機械実習、他工務店での実習、富山型応急仮設木造住宅モデルハウス建設等実技講習を中心に講義を進めていきます。

大工塾概要

- 国土交通省
「地域に根ざした木造住宅施工技術体制整備事業」
(事業名：富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム)
- 平成29年度・30年度・令和元年度の3カ年事業
- 受講者が3年間を通して学ぶ
- 今年度は、平成29年度・30年度の2年間にわたり、
受講者・受講者派遣先経営者が相協力して作り上げてきたプログラムの総仕上げ

とやま「大工塾2019」

大工塾プログラム



良い大工とは

キレイな仕事
丁寧な仕事
現場の整理整頓

コミュニケーション能力

☆現場に一番長く携わるのは大工さん☆三

大工塾プログラム

- 座学 (+ワークショップ)
最新の技術を学ぶ
技能の復習 (学ぶことで技術・技能を客観的に捉え、
後進育成の勘所をつかむ)
コミュニケーションを楽しむ
- 実技講習
技術・技能の向上
受講者相互の技に学び、技量を磨く
- 視察研修
先進事例・他地域の取り組みに学び、視野をひろげる

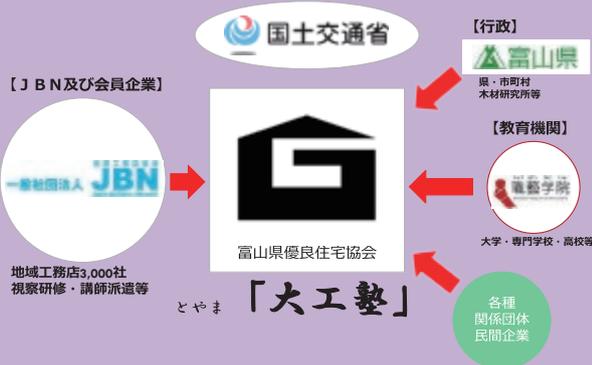
建築用語

規矩術 (差し金・曲尺)
手刻み 墨付け
住宅の強度・耐力壁・水平剛性
実際の実験
ホールダウン金物
仕様・気密試験・外皮計算・2020年仕様
ペア硝子の空気層
耐震強度

大工塾スケジュール



大工塾サポート体制



令和元年度 (3年目) 予定

- 座学
○8/1 (木) オリエンテーション/ワークショップ
8/20 (火) 点検ポイント・報告書
9/2 (月) ZEHを考える②
1/16 (木) ZEHを考える③/ワークショップ・大工塾総括
- 実技講習・建築実習は10~12月予定
■実技講習 (詳細は別途案内)
加工機械実習 (2日)
他工務店での実習 (3カ所5日程度)
- 建築実習 (詳細は別途案内)
富山型応急仮設木造住宅モデルハウス (9坪タイプ) 建設



令和元年度大工塾講師（予定）



■座学

ZEHを考える②③

住宅技術評論家 南 雄三 様



■点検ポイント・報告書

一般社団法人東海木造住宅協会 代表理事 鈴木 貴雄 様

■ワークショップ(コミュニケーションスキル・大工塾総括)

I.S.K アナウンサー 大友 夕可里 様

■実技講習（詳細は別途案内）

加工機械実習（2日）、他工務店での実習（3ヵ所5日程度）

■建築実習（詳細は別途案内）

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設

オーバーマイスター 島崎 英雄 棟梁 ほか

大工塾運営スタッフ



【運営実施本部】

一般社団法人富山県優良住宅協会

会 長 安田 信夫

副会長 加藤 明博／副会長 石田 保弘

副会長 山下 輝雄／副会長 本保 孝之

理 事 向川 博之／理 事 岡本 貴亘

理 事 山田由理枝／理 事 宮脇 悦夫

理 事 五十嵐健昇／優創会 長森 稔

事務局 村田 裕嗣

※毎回1～2名が参加して、あいさつ・コーヒーブレイクで“しごとに役立つ・ためになる！”経験談・体験談等を披露します。

大工塾事務局（連絡先）



一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL：076-420-8333

（緊急：090-9440-4646）

FAX：076-420-8366

e-mail：info@toyama-sumau.net

URL：https://toyama-sumau.net/



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019 点検ポイント・報告書

令和元年8月20日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度（3年目）予定①

■座学

8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ

08/20(火) 点検ポイント・報告書

9/2(月) ZEHを考える②

—「北陸のZEHを考えよう！」—

1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)

ZEHを考える③

—「自社のZEHを考えよう！」—



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局（連絡先）

令和元年度（3年目）予定②

実技講習・建築実習は10～12月予定

■実技講習（詳細は別途案内）

加工機械実習（2日）

他工務店での実習（3カ所5日程度）

■建築実習（詳細は別途案内）

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設



8/20 次第

13:00～19:00 点検ポイント・報告書
一般社団法人東海木造住宅協会
代表理事 鈴木 貴雄 様
株式会社鈴起建設 代表取締役社長
株式会社愛建（一級建築士事務所） 代表取締役

事務連絡等
富山県優良住宅協会 事務局

大工塾事務局（連絡先）

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL：076-420-8333

（緊急：090-9440-4646）

FAX：076-420-8366

e-mail：info@toyama-sumau.net

URL：https://toyama-sumau.net/

大工塾講師・運営スタッフ

【講師】
一般社団法人東海木造住宅協会
代表理事 鈴木 貴雄 様
株式会社鈴起建設 代表取締役社長
株式会社愛建（一級建築士事務所）代表取締役



<講師プロフィール>詳細は別途資料参照
1959年名古屋生まれ。名古屋育ち。
愛知産業大学大学院 造形学研究科 建築学専攻 修士（建築学）
修士論文「大工技能者を適切に評価・処遇する方策に関する研究」

【運営実施本部】
会長 安田 信夫（大工塾塾長）
副会長 本保 孝之（大工塾運営リーダー）
事務局 村田 裕嗣



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

ZEHを考える②
—北陸のZEHを考えよう！—
資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

令和元年9月2日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度 (3)

- 座学
 - 8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ
 - 8/20(火) 点検ポイント・報告書
 - ★9/2(月) ZEHを考える② —北陸のZEHを考えよう！—
「大逆転のHOME嵐(ラン)」
資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう
 - 1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)
ZEHを考える③ 一社のZEHを考えよう！—
「説明の義務・南雄三が説明したら」



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局(連絡先)

令和元年度(3年目) 予定②

- 実技講習・建築実習は10~12月予定
- 実技講習(詳細は別途案内)
 - 加工機械実習(2日)
 - 他工務店での実習(3ヵ所5日程度)
- 建築実習(詳細は別途案内)
 - 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



9/2 次第

13:00~13:05 開会あいさつ
一般社団法人富山県優良住宅協会
会長 安田 信夫

13:05~19:00 ZEHを考える②
—北陸のZEHを考えよう！—
「大逆転のHOME嵐(ラン)」…資産価値のない
日本を変えて、家づくりを地場に戻そう
住宅技術評論家 南 雄三 様

事務連絡等
富山県優良住宅協会 事務局

大工塾事務局(連絡先)

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL : 076-420-8333
(緊急 : 090-9440-4646)
FAX : 076-420-8366
e-mail : info@toyama-sumau.net
URL : https://toyama-sumau.net/

大工塾講師・運営スタッフ

【講師】
住宅技術評論家 南 雄三 様

<講師プロフィール>
1949年東京生まれ。
1971年明治大学経営学部卒業。

省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍。工務店業界では「お目付役」的存在である。新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験を持ち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。



【運営実施本部】
会長 安田 信夫(大工塾塾長)
副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)
事務局 村田 裕嗣



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

加工機械実習 1 (株式会社石原建築)

令和元年9月24日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度(3年目) 予定①

■座学

8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ

8/20(火) 点検ポイント・報告書

9/2(月) ZEHを考える② — 北陸のZEHを考えよう! —

「大逆転のHOME嵐(ラン)」

資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)

ZEHを考える③ — 自社のZEHを考えよう! —

「説明の義務・南雄三が説明したら」



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局(連絡先)

令和元年度(3年目) 予定②

■実技講習(詳細は別途案内)

● 9/24(火) 加工機械実習 1 (株式会社石原建築)

● 10/9(水) 加工機械実習 2 (有限会社岡本工務店)



●他工務店での実習

10月中下旬 株式会社ミヤワキ建設 現場研修

10月中下旬 株式会社石原建築 現場研修

11月上旬 株式会社山下ホーム 現場研修

9/24 次第

8:30~18:00 加工機械実習 1
株式会社石原建築
代表取締役社長 石田 保弘 様 ほか

【使用機械】直角二面カンナ、自動カンナ、角ノミ各種、アリカマホソ切、溝切小穴カッター、丸ノコ各種、電動ドリルほか

- ① 8:30~10:00 実習概要(本社会議室)
本日の実習課題の説明、墨付けの要点、機械の特徴、安全な操作方法、班分け・担当講師
- ② 10:00~12:00 材料準備加工・墨付け(工場、加工棟、資材保管棟)
- ③ 13:00~17:30 仕口加工(墨付け〜組み上げ、講評、後片付け・掃除ほか)
- ④ 17:30~18:00 10/9加工機械実習2、他の工務店実習、応急仮設木造住宅モデルハウス建設について(スケジュール等情報共有、意見交換)(会議室)

令和元年度(3年目) 予定③

建築実習は11月~12月予定

■建築実習(詳細は別途案内)

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】

株式会社石原建築
代表取締役社長 石田 保弘 様 ほか



【運営実施本部】

会長 安田 信夫(大工塾塾長)
副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)
事務局 村田 裕嗣

株式会社石原建築
〒939-2304 富山市八尾町黒田11
<http://www.ishiharakenchiku.com/>



大工塾事務局(連絡先)

一般社団法人富山県優良住宅協会 事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL: 076-420-8333

(緊急: 090-9440-4646)

FAX: 076-420-8366

e-mail: info@toyama-sumau.net

URL: <https://toyama-sumau.net/>



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

加工機械実習2 (有限会社岡本工務店)

令和元年10月9日
一般社団法人富山県優良住宅協会



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局（連絡先）

令和元年度（3年目）予定①

■座学

- 8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ
- 8/20(火) 点検ポイント・報告書
- 9/2(月) ZEHを考える②——北陸のZEHを考えよう！——
「大逆転のHOME嵐(ラン)」
資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう
- 1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)
ZEHを考える③——自社のZEHを考えよう！——
「説明の義務・南雄三が説明したら」



令和元年度（3年目）予定②

■実技講習（詳細は別途案内）

- 9/24(火) 加工機械実習1 (株式会社石原建築)
- 10/9(水) 加工機械実習2 (有限会社岡本工務店)



●他工務店での実習

- 10月中下旬 株式会社ミヤワキ建設(新築)現場研修
- 10月中下旬 株式会社石原建築(リフォーム)現場研修
- 11月上旬 株式会社山下ホーム(新築)現場研修

10/9 次第

8:30~18:00 加工機械実習2
有限会社岡本工務店
代表取締役 岡本 貴亘 様 ほか

【使用機械】製材機、各種帯鋸、小径角ノミ、垂直二面カンナ、自動カンナ、アリカマホゾ切ほか

- ① 8:30~10:00 実習概要(会場:会議棟)
本日の実習の説明、機械の特徴、安全な操作方法等座学
- ② 10:00~12:00 製材機、帯鋸操作実習(会場:第一工場)
丸太製材・板引、小割
- ③ 13:00~15:00 帯鋸、垂直二面カンナ、自動カンナ、アリカマホゾ切、角ノミ等操作実習(会場:第一工場、第二工場)
- ④ 15:00~18:00 墨差製作実習、各自の課題実習(墨付け、機械操作加工、仕口加工、隅木・振垂木模型製作、大工道具の手入れ等)(会場:第一工場、第二工場)

令和元年度（3年目）予定③

建築実習は11月~12月予定

- 建築実習(詳細は別途案内)
富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】

有限会社岡本工務店
代表取締役 岡本 貴亘 様 ほか



【運営実施本部】

会長 安田 信夫(大工塾塾長)
副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)
事務局 村田 裕嗣

有限会社岡本工務店
〒937-0044 魚津市横枕143-2
<https://www.okamoto-k.jp/>



大工塾事務局（連絡先）

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL : 076-420-8333

(緊急 : 090-9440-4646)

FAX : 076-420-8366

e-mail : info@toyama-sumau.net

URL : <https://toyama-sumau.net/>



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習 1
(株式会社ミヤワキ建設)

令和元年10月17日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度(3年目) 予定①

■座学

8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ

8/20(火) 点検ポイント・報告書

9/2(月) ZEHを考える②—北陸のZEHを考えよう!—

「大逆転のHOME嵐(ラン)」

資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)

ZEHを考える③—自社のZEHを考えよう!—

省エネ基準 説明の義務



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局(連絡先)

令和元年度(3年目) 予定②

■実技講習(詳細は別途案内)

9/24(火) 加工機械実習1(株式会社石原建築)

10/9(水) 加工機械実習2(有限会社岡本工務店)



●他工務店での実習

★10/17(木) 株式会社ミヤワキ建設(新築)現場実習

10/25(金) 株式会社石原建築(新築・R)現場実習

10/28(月) 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

11/5(火) 株式会社山下ホーム(新築)現場実習

11月中旬 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

12月~1月 有限会社岡本工務店(新築・店舗)現場実習

10/17 次第

8:30~17:00 工務店実習(株式会社ミヤワキ建設)
宮脇社長 ほか現場監督、棟梁

【会場】

高岡市大野312-1 N様邸新築工事現場

【タイムスケジュール】

① 8:30~9:30 現場説明

② 9:30~17:00 現場実習

【実習内容】

- ① 外壁パネル加工
- ② 外壁パネル工事
- ③ 耐震補強金具取付工事
- ④ 上裏下地工事
- ⑤ 屋根工事(ガルバリウム鋼板)
- ⑥ その他



令和元年度(3年目) 予定③

建築実習は11月30日~12月予定

■建築実習(詳細は別途案内)

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】

株式会社ミヤワキ建設
宮脇社長 ほか現場監督、棟梁



【運営実施本部】

会長 安田 信夫(大工塾塾長)
副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)
事務局 村田 裕嗣

株式会社ミヤワキ建設(ミヤワキホーム)

〒933-0826 高岡市佐野1400-1

<https://www.miyawakihome.com/>

★仕事上手は、片付け上手。3S「整理整頓清掃」が基本です。

大工塾事務局(連絡先)

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL: 076-420-8333

(緊急: 090-9440-4646)

FAX: 076-420-8366

e-mail: info@toyama-sumau.net

URL: <https://toyama-sumau.net/>



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習 2・3
(株式会社石原建築)

令和元年10月25日・28日
一般社団法人富山県優良住宅協会



10/28 次第①

8:30~18:00 工務店実習 (株式会社石原建築)
石田社長 ほか現場監督、棟梁

【会場】
富山市八尾町外堀 KG様邸リフォーム工事現場
富山市婦中町善田 KY様邸リフォーム工事現場

【タイムスケジュール】
① 8:30~ 9:00 現場説明(石原建築)・移動
② 9:00~12:30 KG様邸リフォーム工事実習
③ 12:30~14:00 昼食・移動
④ 14:00~18:00 KY様邸リフォーム工事実習



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局 (連絡先)



10/28 次第②

【実習内容】(予定)
●富山市八尾町外堀 KG様邸リフォーム工事
築50年古民家リフォーム工事(作業場→喫茶室)
①本実履裏り工事

●富山市婦中町善田 KY様邸リフォーム工事(12坪)
①LDK床暖房工事(床樑太取付工事)
②ユニットバスリフォーム



10/25 次第①

8:30~18:00 工務店実習 (株式会社石原建築)
石田社長 ほか現場監督、棟梁

【会場】
株式会社石原建築 工場・作業場
富山市八尾町黒田 SY様邸新築工事現場
富山市水橋北馬場 KK様邸リフォーム工事現場

【タイムスケジュール】
① 8:30~10:30 現場説明・部材加工(石原建築)・移動
② 10:30~13:00 SY様邸新築工事実習
③ 13:00~14:30 昼食・移動
④ 14:30~18:00 KK様邸リフォーム工事実習



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】
株式会社石原建築
石田社長 ほか現場監督、棟梁

【運営実施本部】
会長 安田 信夫(大工塾塾長)
副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)
事務局 村田 裕嗣

株式会社石原建築
〒939-2304 富山県富山市八尾町黒田11
<http://www.ishiharakenchiku.com/>
★いい家をつ造りたいなら、いい大工を選ぼう



10/25 次第②

【実習内容】(予定)
●富山市八尾町黒田 SY様邸新築工事
筋かい金具・ホールダウン金物買戻取付工事
●富山市水橋北馬場 KK様邸リフォーム工事(20坪)
①リビング・キッチン・ダイニングリフォーム
②天井下地、壁PB下地取付工事
③裏玄関リフォーム



令和元年度(3年目)予定①

- 座学
- 8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ
- 8/20(火) 点検ポイント・報告書
- 9/2(月) ZEHを考える②——北陸のZEHを考えよう!——
「大逆転のHOME嵐(ラン)」
資産価値のない日本を覚えて、家づくりを地場に戻そう
- 1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)
ZEHを考える③ 一自社のZEHを考えよう!—
省エネ 説明の義務



令和元年度（3年目）予定②



■実技講習（詳細は別途案内）

- 9/24（火）加工機械実習1（株式会社石原建築）
- 10/9（水）加工機械実習2（有限会社岡本工務店）



●他工務店での実習

- 10/17（木）株式会社ミヤワキ建設（新築）現場実習
- ★10/25（金）株式会社石原建築（新築・R）現場実習
- ★10/28（月）株式会社石原建築（リフォーム）現場実習
- 11/5（火）株式会社山下ホーム（新築）現場実習
- 11月中旬 株式会社石原建築（リフォーム）現場実習
- 12月～1月 有限会社岡本工務店（新築・店舗）現場実習

令和元年度（3年目）予定③



建築実習は11月30日～12月予定

■建築実習（詳細は別途案内）

- 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設



大工塾事務局（連絡先）



一般社団法人富山県優良住宅協会 事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL：076-420-8333

（緊急：090-9440-4646）

FAX：076-420-8366

e-mail：info@toyama-sumau.net

URL：https://toyama-sumau.net/



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習 4
(株式会社山下ホーム)

令和元年11月5日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度（3年目）予定①

■座学

8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ

8/20(火) 点検ポイント・報告書

9/2(月) ZEHを考える②——北陸のZEHを考えよう！——

「大逆転のHOME嵐(ラン)」

資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)

ZEHを考える③ 一自社のZEHを考えよう！——

省エネ基準 説明の義務



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局(連絡先)

令和元年度（3年目）予定②

■実技講習(詳細は別途案内)

9/24(火) 加工機械実習1(株式会社石原建築)

10/9(水) 加工機械実習2(有限会社岡本工務店)



●他工務店での実習

10/17(木) 株式会社ミヤワキ建設(新築)現場実習

10/25(金) 株式会社石原建築(新築+R)現場実習

10/28(月) 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

★11/5(火) 株式会社山下ホーム(新築)現場実習

11/12(火) 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

12月~1月 有限会社岡本工務店(店舗)現場実習

1月~2月 株式会社アキ(古民家リフォーム・古材製材)

11/5 次第

9:00~17:00 工務店実習(株式会社山下ホーム)
工務部部长 小倉 健一様ほか

【会場】

富山市安養坊575-1 Y様邸新築工事現場

【タイムスケジュール】

- ① 9:00~10:30 現場説明
- ② 10:30~17:00 現場実習



【実習内容】

- ①外部下地関係工事実習
- ②資材保管管理・掃除

令和元年度（3年目）予定③

建築実習は11月30日~12月予定

■建築実習(詳細は別途案内)

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】

株式会社山下ホーム

工務部部长 小倉 健一様

工務部 須沢 慶一様

総合企画部 早瀬 真樹様

林棟梁

【運営実施本部】

会長 安田 信夫(大工塾塾長)

副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)

事務局 村田 裕嗣



株式会社山下ホーム

〒937-0017 魚津市江口567-1

<https://www.yamashitahome.co.jp/>

★高性能省エネ健康住宅

大工塾事務局(連絡先)

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL: 076-420-8333

(緊急: 090-9440-4646)

FAX: 076-420-8366

e-mail: info@toyama-sumau.net

URL: <https://toyama-sumau.net/>



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習5
(株式会社石原建築)

令和元年11月12日
一般社団法人富山県優良住宅協会

令和元年度(3年目) 予定①

■座学

8/1(木) オリエンテーション/ワークショップ

8/20(火) 点検ポイント・報告書

9/2(月) ZEHを考える②—北陸のZEHを考えよう!—
「大逆転のHOME嵐(ラン)」
資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

1/16(木) ワークショップ(大工塾総括)
ZEHを考える③ 一自社のZEHを考えよう!—
省エネ基準 説明の義務



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 令和元年度スケジュール
- 事務局(連絡先)

令和元年度(3年目) 予定②

■実技講習(詳細は別途案内)

9/24(火) 加工機械実習1(株式会社石原建築)

10/9(水) 加工機械実習2(有限会社岡本工務店)



●他工務店での実習

10/17(木) 株式会社ミヤワキ建設(新築)現場実習

10/25(金) 株式会社石原建築(新築+R)現場実習

10/28(月) 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

11/5(火) 株式会社山下ホーム(新築)現場実習

★11/12(火) 株式会社石原建築(リフォーム)現場実習

12月~1月 有限会社岡本工務店(店舗)現場実習

1月~2月 株式会社アキ(古民家リフォーム・古材製材)

11/12 次第

8:30~18:00 工務店実習(株式会社石原建築)
石田社長 ほか現場監督、棟梁

【会場】

株式会社石原建築 工場・作業場

(富山市黒瀬 FN横邸リフォーム工事用造作材加工)

【タイムスケジュール】

① 8:30~12:00 現場説明・造作材加工

② 12:00~13:30 昼食・移動

③ 13:30~18:00 リフォーム実習



【実習内容】(予定)

富山市黒瀬 FN横邸リフォーム工事(約20坪)

①真壁和室から洋室(畳→床暖房フロア張り)

②天井下地工事



令和元年度(3年目) 予定③

建築実習は12月予定

■建築実習(詳細は別途案内)

富山型応急仮設木造住宅モデルハウス(9坪タイプ)建設



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】

株式会社石原建築

石田社長 ほか現場監督、棟梁

【運営実施本部】

会長 安田 信夫(大工塾塾長)

副会長 本保 孝之(大工塾運営リーダー)

事務局 村田 裕嗣

株式会社石原建築

〒939-2304 富山県富山市八尾町黒田11

<http://www.ishiharakenchiku.com/>

★いい家を見てたいなら、いい大工を選ぼう



大工塾事務局(連絡先)

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL: 076-420-8333

(緊急: 090-9440-4646)

FAX: 076-420-8366

e-mail: info@toyama-sumau.net

URL: <https://toyama-sumau.net/>



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

ワークショップ（大工塾総括）

ZEHを考える③
省エネ基準 説明の義務

令和2年1月16日
一般社団法人富山県優良住宅協会



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 応急仮設木造住宅モデルハウス
建設スケジュール・工務店実習
- 事務局（連絡先）

大工塾講師

【講師】
住宅技術評論家 南 雄三 様

<講師プロフィール>
1949年東京生まれ。
1971年明治大学経営学部卒業。

省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍。工務店業界では「お目付役」的存在である。新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験をもち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。



大工塾スケジュール

- 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設
 - 12/ 6（金）～ 材料の墨付・刻み
 - 12/ 9（月）～ 基礎工事
 - 1/ 9（木）～ （土台敷き）墨出・土台敷き
 - 1/14（火） 建方
 - 2月中下旬 完成予定



- 他工務店での実習
 - 1/24（金）有限会社岡本工務店（店舗工事）現場実習
 - 2/ 4（火）株式会社アキ（古民家リフォーム・古材製材）

1/16 次第

- 9:00～12:00 ワークショップ（大工塾総括）
I. S. Kアナウンサー 大友 夕可里 様
- 13:00～13:05 開会あいさつ
一般社団法人富山県優良住宅協会
会長 安田 信夫
- 13:05～19:00 ZEHを考える③
省エネ基準 説明の義務
住宅技術評論家 南 雄三 様

大工塾事務局（連絡先）

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL : 076-420-8333
(緊急 : 090-9440-4646)
FAX : 076-420-8366
e-mail : info@toyama-sumau.net
URL : https://toyama-sumau.net/

大工塾講師・運営スタッフ

【講師】
I. S. K アナウンサー 大友 夕可里 様



【運営実施本部】
会長 安田 信夫（大工塾塾長）
副会長 本保 孝之（大工塾運営リーダー）
事務局 村田 裕嗣





富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習6
(有限会社岡本工務店)

令和2年1月24日
一般社団法人富山県優良住宅協会



大工塾スケジュール

- 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設
1/14（火） 建方
2月中下旬 完成予定



- 他工務店での実習
★1/24（金）有限会社岡本工務店（店舗工事）現場実習
2/ 4（火）株式会社アキ（古民家リフォーム・古材製材）



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 大工塾スケジュール
- 事務局（連絡先）



大工塾事務局（連絡先）

一般社団法人富山県優良住宅協会
事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL：076-420-8333
（緊急：090-9440-4646）
FAX：076-420-8366
e-mail：info@toyama-sumau.net
URL：https://toyama-sumau.net/



1/24 次第

8:30～18:00 工務店実習（有限会社岡本工務店）
岡本社長、店舗開発管理者ほか

【会場】
有限会社岡本工務店 工場
イオンモール高岡内店舗



【タイムスケジュール】
① 8:30～11:00 工事概要説明、床材・家具部材加工
② 11:00～13:00 移動・昼食
③ 13:00～18:00 店舗工事実習



【実習内容】（予定）
イオンモール高岡内店舗
①床仕上げ工事
②家具組立・据付工事（カウンター、陳列棚、ショーケース等）



大工塾講師・運営スタッフ

【講師】
有限会社岡本工務店
岡本社長
店舗開発管理者、店舗・家具設計者、設備関連技術者ほか



【運営実施本部】
会長 安田 信夫（大工塾塾長）
副会長 本保 孝之（大工塾運営リーダー）
事務局 村田 裕嗣



有限会社岡本工務店
〒937-0044 魚津市横枕143-2
https://www.okamoto-k.jp/
★本物の「木」と「技」にこだわる。



富山県の地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能伝承プログラム

とやま 大工塾 2019

他社の現場に学ぶ
工務店実習7
(株式会社アキ)

令和2年2月4日
一般社団法人富山県優良住宅協会



大工塾スケジュール

- 富山型応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪タイプ）建設
1/14（火） 建方
2月中下旬 完成予定



- 他工務店での実習
1/24（金）有限会社岡本工務店（店舗工事）現場実習
★2/4（火）株式会社アキ（古民家リフォーム・古材製材）



INDEX

- 次第
- 講師・運営スタッフ
- 大工塾スケジュール
- 事務局（連絡先）



大工塾事務局（連絡先）

一般社団法人富山県優良住宅協会 事務局

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202

TEL：076-420-8333

（緊急：090-9440-4646）

FAX：076-420-8366

e-mail：info@toyama-sumau.net

URL：https://toyama-sumau.net/

2/4 次第



8:30～18:00 工務店実習（株式会社アキ）
加藤社長、古材鑑定士、ほか

【会場】
株式会社アキ 本社、古民家ギャラリー、製材所
枠の内移設工事（小矢部市T様邸）
新築壁工事・外壁工事（小矢部市O様邸）

【タイムスケジュール】
① 8:30～11:30 古民家リフォーム学習・古材加工現場実習
② 11:30～13:00 昼食・移動
③ 13:00～18:00 現場実習

【実習内容】（予定）
① 枠の内移設工事
② 壁工事・外壁下地工事



大工塾講師・運営スタッフ



【講師】
株式会社アキ
加藤社長、古材鑑定士、古民家
鑑定士、設計、現場監督、棟梁



【運営実施本部】
会長 安田 信夫（大工塾塾長）
副会長 本保 孝之（大工塾運営リーダー）
事務局 村田 裕嗣

株式会社アキ
〒932-0862 小矢部市五郎丸62
https://www.k-aki.com/

★「素足で暮らす家」「古材継承の家」

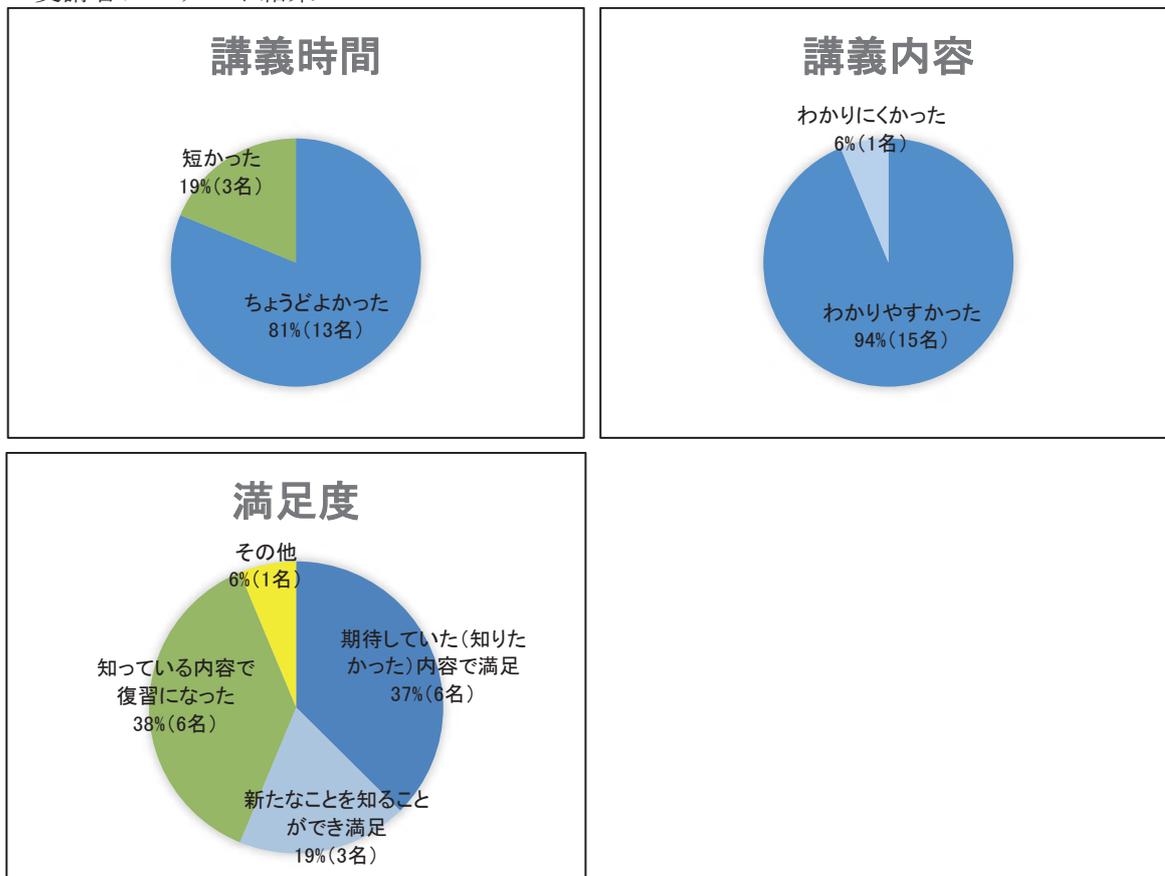


5. 効果測定（受講者アンケート結果、講師コメント等）

（1）アンケート集計

① オリエンテーション（ワークショップ含む）

<受講者アンケート結果>



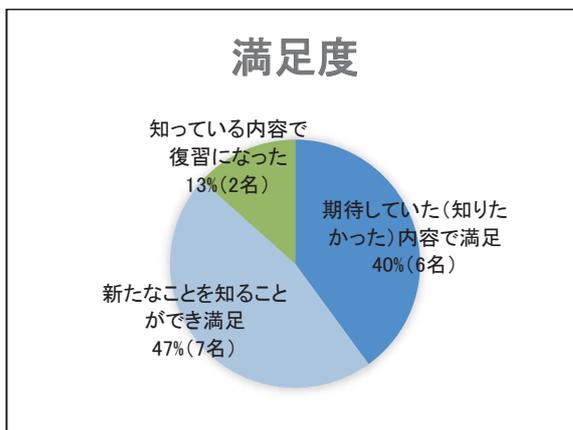
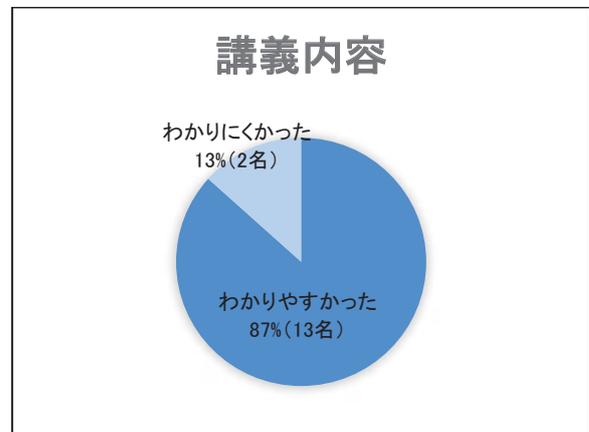
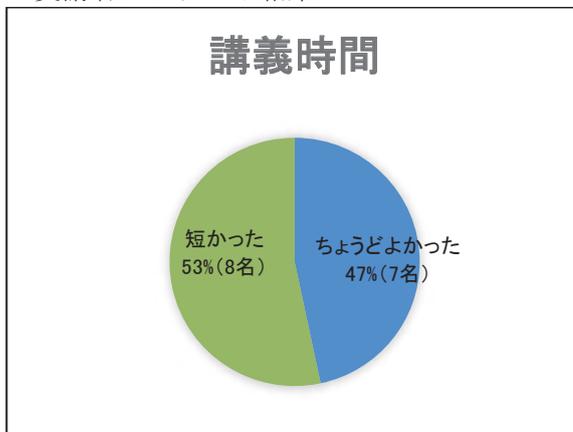
<受講者コメント>

- ・大工塾も3年目となり、応急仮設モデルハウスの建設も控えている。みんなに迷惑をかけないよう自分の仕事のスケジュール、大工塾のスケジュールの管理をしっかり行いたい。
- ・会社の理解もあり、2年間皆勤。今年は実技が多く、学ぶことも沢山ありそうで楽しみ。
- ・所属している会社から大工塾に3名来ていたが、今年は現場が立て込んでいてフル参加は自分だけになりそう。講義の後会社で自分が講義の内容を披露することになった。
- ・これまで築き上げてきた塾生の「和」と情報共有体制・コミュニケーションで、応急仮設を完成したい。自信にもつなげたい。
- ・10月から12月ぐらいに加工機械実習、工務店実習、応急仮設モデル建設だが、この時期スケジュール的にかなり無理がある。調整が難しそう。
- ・遂に3年計画の大工塾の最終年となり、応急仮設住宅の建設が出来るので楽しみです。みんなですべて習ったことを思い出して頑張りたい。
- ・今回初めて参加した。応急仮設建設や工務店実習を行うと聞いたが、釘打、インパクト、丸鋸ぐらいしか使ったことがないので何かできることがあるのか心配。
- ・応急仮設モデルハウス建設は興味深く、意義のある試みだと思う。自分はまだ大工の駆け出しだが、できることは精一杯頑張ろうと思った。
- ・自分の現場で、墨付けや刻みをすることはまずないので実習が楽しみだ。
- ・ほかの工務店の現場がどのように動いているのか、見るだけでも価値がある。
- ・他の工務店での実習があるが、何かさせてもらえることがあるのかな。
- ・他社の工場では部材加工や現場実習があるが、役に立ちそうにない。見学だけでも参加できるのか。
- ・墨付け実習の後輩指導を頼まれたが、人に教えたことがないので少し重いですが、頑張ってみよう。
- ・実技講習は島崎棟梁？聞きたいこと・教えて欲しいことが沢山ある。2年間丁寧に、気軽

に接してもらったが…雲の上の存在！元気に現役を続けて欲しいし、今年も大工塾で実技講習して欲しい。

- ・南先生のZEH研修は、技術だけでなく時代にあった住宅、経営の話も多く、自分にとっては興味深く、もっと聞きたい、学んでみたいと思うことばかりだ。今年の2回の研修が待ちどおしい。
 - ・今年の大工塾が始まる前に、大工道具・工具の手入れをした。
 - ・2年間大工塾で学んで、経営、保険、法律、社会情勢等を学ぶことで資格取得や会社経営に興味湧いてきた。
 - ・「建設キャリアアップシステム」「基幹技能者登録制度」等まだあまり理解していないが、新しい大工職の生き方・可能性があるように感じた。
- (ワークショップ)
- ・この手の講義は苦手だったが、いつの間にか待ちどおしくなっていた。いつもためになっている。これからも楽しく取り組んでいきたい。
 - ・言葉だけで伝えることの難しさを痛感した。
 - ・いつも明日からはと思っているが、ここではできても現場ではできない自分がいる。
 - ・大友先生やみんなのおかげで人前で話すことが苦痛でなくなってきたように思う。
 - ・自分の思いや意見をどう伝えようと考えようになった。
 - ・自分の言葉に責任を持つ。考えて話す。自分がわかる範囲で誠実に回答する。
 - ・今日初めて参加して、緊張しているところに、いきなり意見発表。とまどつつも他の受講生や先生が絡んでくれて、緊張や気負いもほぐれ楽しく授業を受けることができた。
 - ・親方や施主さんから「あいさつがいいよ」「言ってくれて助かった」「これわかるかな」…と声を掛けられることが多くなった。差し入れも多くなったように感じる。
 - ・人の話を最後まで聞けるようになった。分からなかった言葉を調べるようになった。現場のいろんな職種の人とも会話できるようになった。

②点検ポイント・報告書
 <受講者アンケート結果>



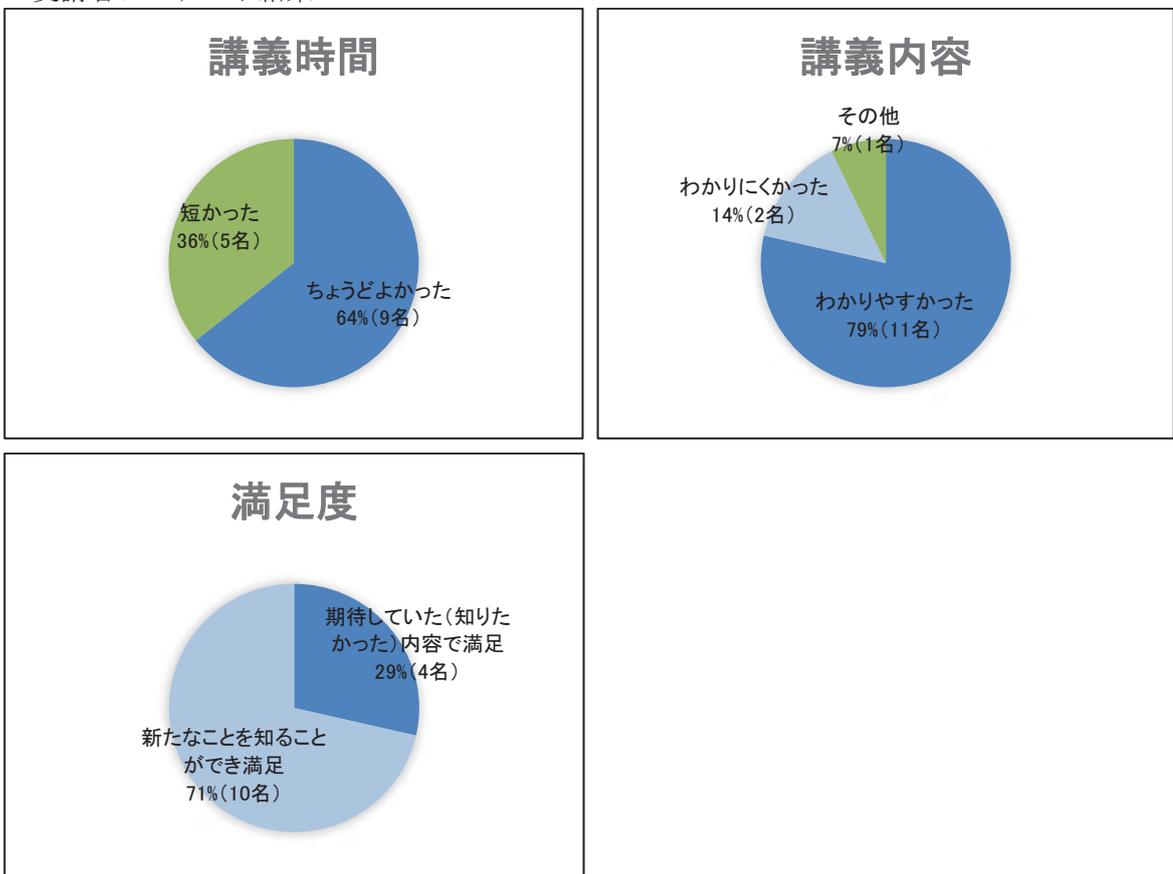
<受講者コメント>

- ・鈴木先生の会社のアフター点検を定期的にする事で、お客様を逃さない工夫が良く分かり参考になった。
- ・点検の必要性やどのようにお客様とコミュニケーションを取りながら話を進めていけばわかりやすく伝えられるのか知ることができた。
- ・定期点検の重要性をわかりやすく説明頂いた。
- ・建てているときに、いかにお客さんに「建物は劣化していく」意識をどう持ってもらうか勉強になった。
- ・住宅の点検・メンテの計画を作ることによって、仕事を継続できることが理解できた。
- ・点検・メンテの解りやすい資料を頂いたので活用していこうと思った。
- ・点検シート等のひな形は大変ありがたい資料で、すぐに活用できる。
- ・今後の木造建築のあり方について聞くことができて良かった。
- ・受講前、大工にはこの講義は必要ないと思っていたが、自分の仕事の証明であると理解した。まずは今会社で使っているものに目を通してみようと思った。
- ・キャリアアップシステムや働き方改革などで、仕事効率のアップや自分の技能・技術を磨くこと、資格取得にチャレンジすることの重要性が理解できた。
- ・建設キャリアアップシステム、基幹技能者登録制度について対応していかなければいけないと思っているが…どこから手を付ければよいのか、ほかはどうするのか、どうしているのか情報が少なすぎる。
- ・住宅建築の減少への対応、技能・技術の向上、職域の拡大、働き方によって、次の時代に生き残っていく、重要な職種となる可能性が大きいことが分かった。
- ・大工の働き方改革→入退管理、労働時間、残業、休日出勤、効率、納期、気候→どう変わっていくのか、変えていかなきゃいけないのか、どう関わっていくのか、いけるのか？分からない。

③ ZEHを考える② —北陸のZEHを考えよう！—

資産価値のない日本を変えて、家づくりを地場に戻そう

<受講者アンケート結果>

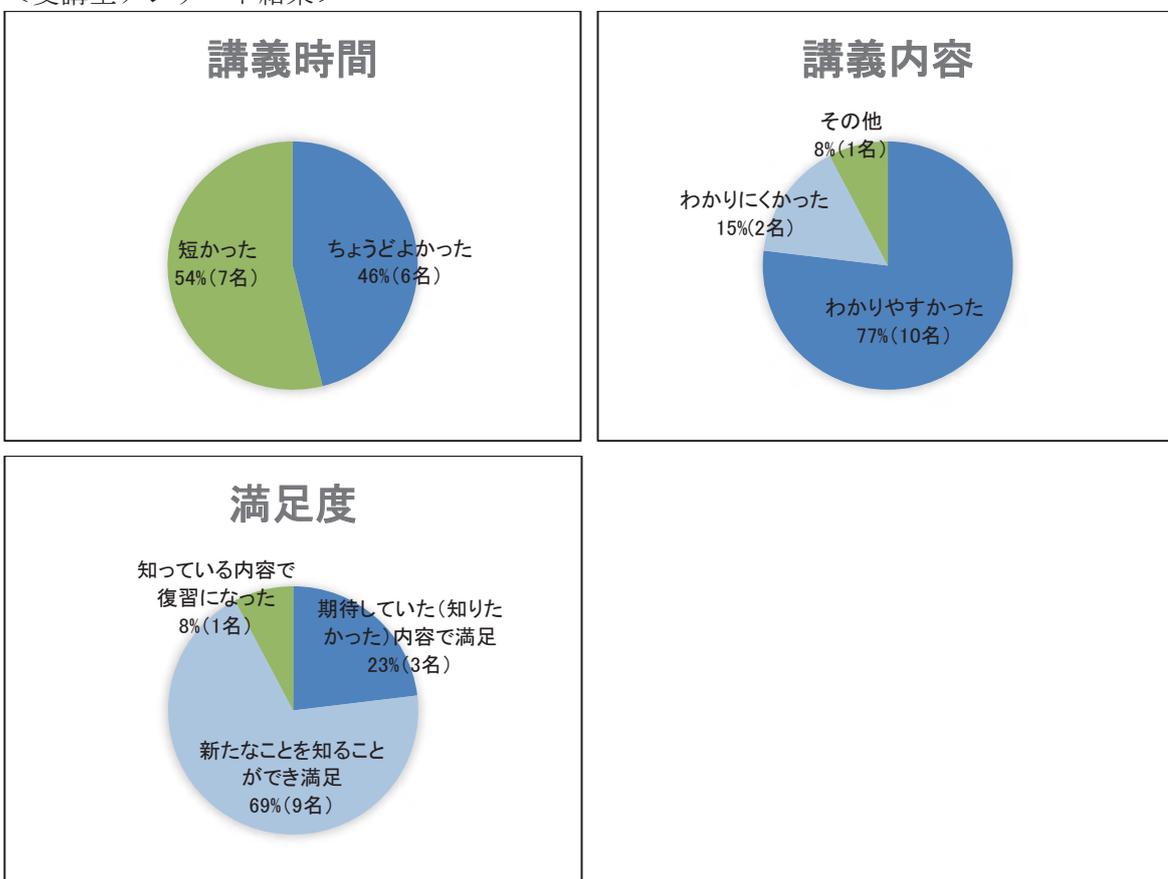


<受講者コメント>

- ・大工には知らない言葉だらけ。逆に興味をそそられるし勉強したいと思った。
- ・寒冷地の断熱性能やZEHに対する考え方は興味深く、勉強になった。
- ・最近「断熱にこだわる家づくり」ということを会社や施主様から求められることも多く、ちょっと家づくりに対して億劫な気もあったが、南先生の講義を受けて、違った視点でもっと違った家づくりができる気がした。
- ・軸組工法は面白い、あらためて考えさせられた。
- ・海外の家についても勉強してみたいと思った。
- ・8畳グリッドの家…実際に試してみたいと思った。
- ・今はリビングキッチンが中心の家づくりだが、茶の間中心主義の家に挑戦してみたい。
- ・資産価値と家づくりの話が大変興味深く、終始楽しく話を伺った。
- ・南先生の広い視野での話がおもしろくためになる。これからの価値のある日本の家づくりにがんばっていききたい。
- ・設計や監督との話のきっかけになった。いろいろ教えてもらうことが多くなった。

④加工機械実習1（株式会社石原建築）

<受講生アンケート結果>

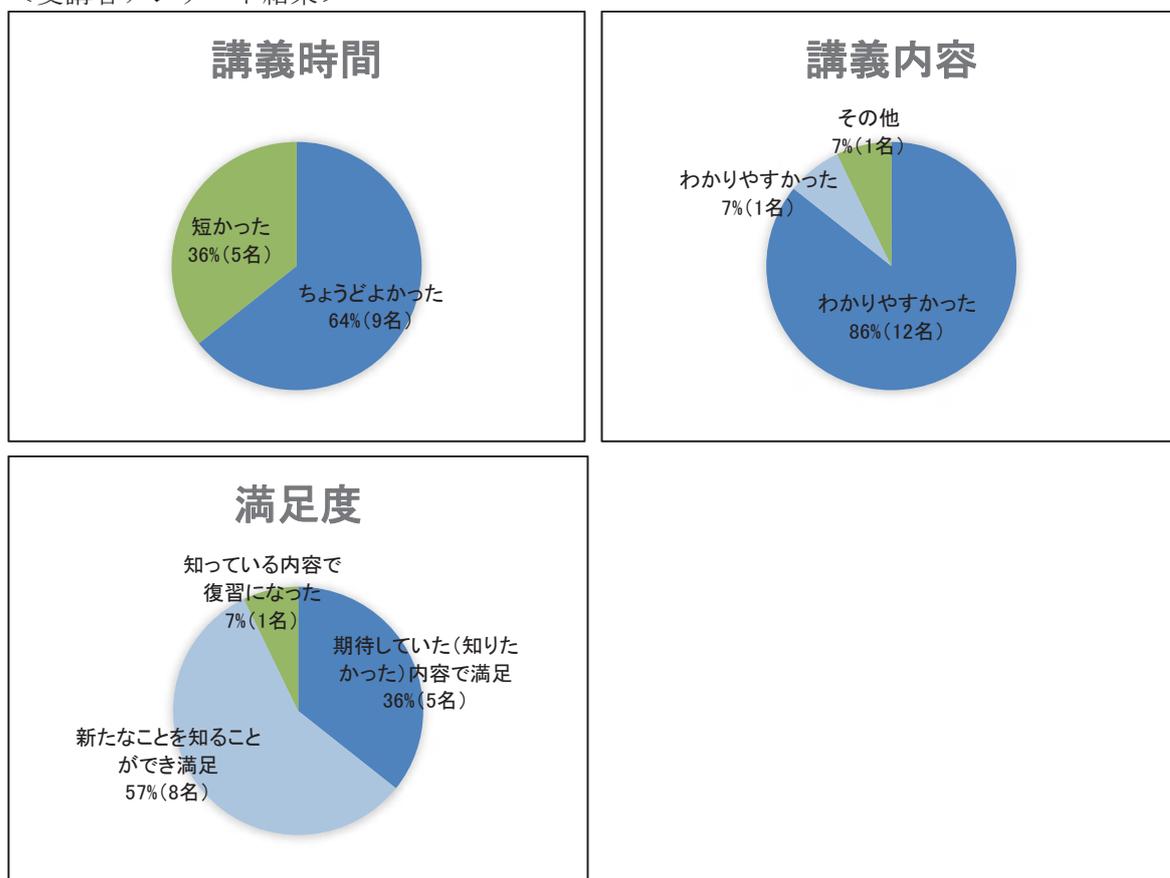


<受講生コメント>

- ・ほかの会社の作業場、設備機械を使うのは初めてで勉強になった。
- ・直角2面手押しカンナ盤や自動カンナ盤の操作を教わり勉強になった。自分の会社にはない機械もあったので楽しかった。
- ・初めて見る機械もあり勉強になりました。
- ・学校でも、会社でも加工機械を操作したことがないので、実習を楽しみにしていた。テキストで機械の名前と用途を知るだけで精一杯だった。工務店実習や応急仮設モデルハウスの部材加工を行うまでには操作をマスターしたい。
- ・自分の会社、昨年職藝学院の実習で操作した機械とはメーカー・型式が違うものの操作にはさほど支障なかった。ただそれぞれの機械の癖を把握して、材木や部材を無駄にしないよう注意したい。

- ・自社での開催で、機械操作説明・サポートに終始した。機械操作に慣れていない受講生も多かったので、安全面には非常に気を使った。動力電源のON/OFF、安全装置、防護用品、服装等々普段当たり前になっていたことも、今日は手順を確認しながら行った。いい復習になった。
- ・応急仮設モデルハウスの木工事準備、部材加工、保管をここと岡本工務店で行うとのこと。設備、機械器具の配置や操作手順をしっかりと覚えることができたと思う。
- ・石田社長や講師から、墨付けの順番や実際の仕方・コツ、早く墨をつける方法などを聞くことができた。自身の経験年数に比べ知らなかったことがあまりにも多いのに驚き、また今まで見様見真似でやっていたことの理由も教えてもらい、頭の中もスッキリ整理がついて大変勉強になった。後輩の指導にも自信を持って取り組みそう。
- ・職藝学院での実習以来の墨付けだったのでうまくいかずがっかりきた。
- ・自由時間に先生にみっちり墨のつけ方を教えてもらった。
- ・継ぎ手・仕口の構造が頭で描けない。とてつもなく難しい。機能試験の作品等をばらして説明してもらったが???
- ・技能講習の接手・仕口の教材を貸してもらったので、これでしっかり勉強しよう。
- ・昔は大工見習でもこれぐらいは誰でもできた…と言われたがほんとかなあ。

⑤加工機械実習 2 (有限会社岡本工務店)
 <受講者アンケート結果>



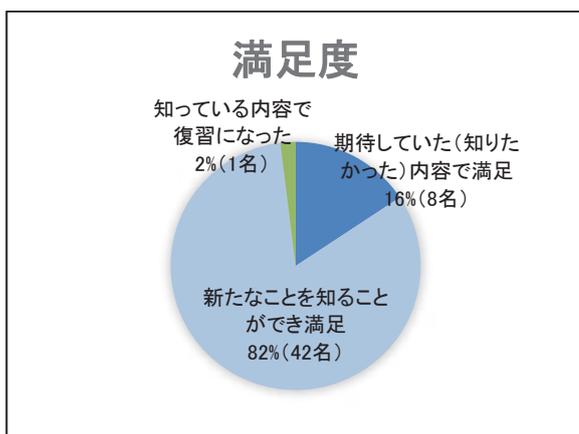
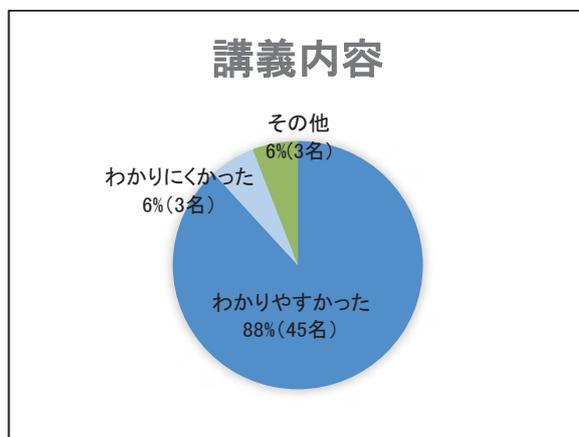
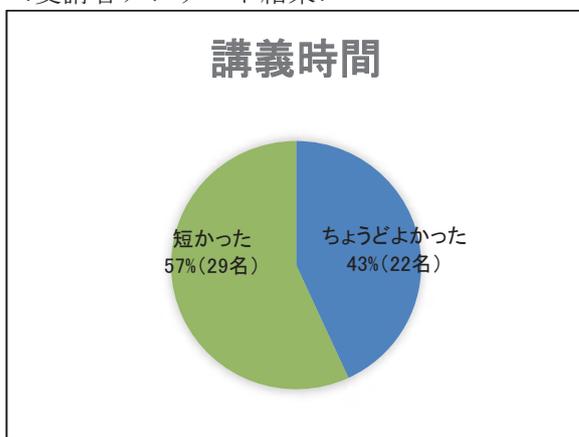
<受講者コメント>

- ・製材機や大型の帯のこは初めて見た。もちろん初めての操作。
- ・帯のこを初めて操作したが、怖かった。腰が引けた。
- ・初めて製材機を見た。昭和30年はじめのものでかなり大掛かりで驚いた。以前にあった製材機は、トロッコの作業車のように、人が乗って操作していたとのこと。新旧設備・機械が沢山あり興味深かった。
- ・操作は手慣れたものだが、いざ教えるとなると難しい。手順のテキストは助かった。
- ・機械の正確な名前や部品の名前を知らないので手間取った。人に説明するのはなかなか難しいと痛感した。

- ・会社（親方や先輩）では、聞きづらいこと・教えてもらえないこと、後輩に説明できないことが多くそれなりにやり過ごしてきたが、大工塾の3年間でかなりの部分が解決されたと思う。いろんな先生や先輩、年齢や職種の違う人たちと交わり、技能・腕の良さもさることながら、色々なものの見方・考え方・価値観・評価があることを知ることができた。憧れてなった大工。自信と希望をもって続けていきたいし若い大工を育てたいと思った。
- ・今は手に入らないラワン丸太や貴重な材木が沢山ストックされていた。どのように使うのか興味がある。
- ・自分の勤務する会社の製材工場と工場なので今まで特に何も感じていなかったが、他の受講生には製材機やプレカット機が珍しいようで操作のサポートも楽しめた。
- ・班ごとに工場を入れ替えて加工機械の実習をしたが、もう少し機械操作の時間が欲しかった。
- ・講義の中でマイ墨差しを工作したが、自分は墨差しを知らず先輩方はびっくりしていた。もちろん墨差しも墨つぼも持っていないし、使い方もわからなかった。マンツーマンで使い方を教えてもらった。
- ・どの墨差しもけば立って買ってこようか、暇があったら作ろうかと思っていたところだったので、タイミングが良かった。いくつも作ったのでしばらく行けそう。
- ・前回の石原工務店でもそうだったが、先生や先輩方が操作する機械ごとに自分の体や身のこなし、癖に合わせて補助具を自作され使っておられた。安全と作業効率とのこと。

- ⑥他社の現場に学ぶ 工務店実習 1 (株式会社ミヤワキ建設)
- ⑦他社の現場に学ぶ 工務店実習 2 (株式会社石原建築)
- ⑧他社の現場に学ぶ 工務店実習 3 (株式会社石原建築)
- ⑨他社の現場に学ぶ 工務店実習 4 (株式会社山下ホーム)
- ⑩他社の現場に学ぶ 工務店実習 5 (株式会社石原建築)
- ⑬他社の現場に学ぶ 工務店実習 6 (有限会社岡本工務店)
- ⑭他社の現場に学ぶ 工務店実習 7 (株式会社アキ)

<受講者アンケート結果>



<受講者コメント>

(ミヤワキ建設)

- ・「仕事上手は、片付け上手」のことば通りの現場だった。
- ・初めて他社の現場での作業なので緊張したが、受講生仲間と一緒にだったので、いつも通り手際よくできたと思う。監督や親方も他社の大工を快く受け入れてくれ、手順や特徴をわかりやすく教えてくれた。同じ作業でも会社ごとにルールやこだわりがあり大変勉強になった。実習は見学組に回されても全て参加したい。
- ・昨年「現場キレイ」の講義で、ミヤワキ建設の現場を見せてもらって整理整頓された現場に感服した。今回一緒に仕事をさせて貰えるということで楽しみにしていた。事前に狭い現場であること、敷地も狭く、実習人数も最小限で…と。現場に行ってみると本当に狭く驚いたが、整理整頓され、手際よく作業されているのには感心した。作業や動線を意識した資機材の準備や配置。一区切りが済いたら片付ける、掃除するが徹底されていた。一日中始業時のようにきれいだった。
- ・外壁はり、軒裏の下地、金具取付、部材の加工、板金加工の補助等いろいろなことをさせてもらった。自分の会社との違いを学ぶことができてどれもいい経験でした。使っている部材・資材、釘、ビス、金具に至るまで自分が普段使っているものと比較して、質問ばかりですみませんでした。
- ・材料の保管は随所に工夫がされていて、自分の現場にも取り入れたいと思った。
- ・狭いスペースで手際よく仕事をされる2人に感心した。手際もさることながら整理整頓されたキレイな現場ははじめて。
- ・一人で仕事をすることが多いので、チームワークや連携・効率、常に現場がきれいなど学ぶことがてんこ盛りでした。大変勉強になりました。
- ・この後の工程の「吹付硬質ウレタンフォーム」の断熱施工を見てみたかった。

(山下ホーム)

- ・企画室や監督、担当大工さんの説明が丁寧で分かりやすかった。初めて見聞きするものも多く、ここまで教えて頂いてもいいのかなと思うほどでした。材料や部材の比較、自社との違いがよく分かる大変ためになる実習でした。
- ・何か変わった作業をするわけではないが、ミスやケガ…他社の現場はとことん気を遣うので疲れた。でもそれ以上に得たものも大きい。
- ・抜き打ち検査・巡回が頻繁に行われているとのこと。自分の現場も誰がいつ何時来ても差し支えないようにしておくよう努力したい。
- ・一昨年山下社長の「大人の現場マナー」を受講したが、現場を見るのは初めて。講義通りの、以上の現場でした。「工程管理」「現場管理」「指示サイン」等々わかる場所に掲示され、整理整頓掃除の行き届いた、工事中にもかかわらずまるで展示場のような現場でした。見習いたい。
- ・システムティックに効率よく動いている現場だと思った。各職の連携も取れている。お客様や働く人への、きめ細かい配慮が感じられた。(掲示物や使用しているフォーム・書類も同様)
- ・同じ在来軸組工法でも少し仕様が違えば全然違うものになると思いました。
- ・化学変化に強い透湿防水シートの使用や、外部下地の釘の打ち方の工夫など、雨水の浸入を防ぐための施工方法が聞けて非常に参考になった。自分の会社でも参考にしたい。
- ・噂に高し、高断熱・高気密の家。構造・材料・施工等見せてもらったが…マネできない。
- ・自然素材へのこだわり、健康への配慮、環境への配慮が説明だけではなく、いろいろなところで感じる事ができた。
- ・はじめて吹付ウレタン断熱施工の実物を見ることができた。
- ・使ったことのない外壁だったので慎重には慎重を期して作業した。
- ・床材や構造材に天然無垢材を使い、壁・天井に漆喰・和紙、塗料、接着剤も天然素材を使用した、健康・環境へのこだわりがすごい。
- ・基本的には同じことをやっているのだが、ちょっとずつ会社によって違うことがあるので参考になりました。

(石原建築)

- ・若い職人さんにもしっかり技能の伝承がされており、レベルの高さに驚いた。若い方も複数の技能・技術資格を取得されていて、自分も目標をもってがんばろうと思った。
- ・さすが職人技で定評のある石原建築さんでした。基礎からすべてをこなし、どの現場も細

部まで熟知されていました。

- ・職人集団。超生真面目、硬派、怖い、緊張感が張り詰め殺気さえ感じる…をイメージして恐る恐る工場や現場に向かったが、若い職人も思いのほか多く、いろいろ懇切丁寧に教えて頂いた。加工や細工の勉強になる実習でした。
- ・石原建築の実習に3回とも参加した。新築現場、リフォーム現場、工場での部材加工など様々なことをさせてもらった。自分の会社ではやったことのないことも多く、大工仕事の幅が広いのに驚いた。
- ・造作がすばらしい。和風が主と思っていたが、若い女性が好みそうなモダン・北欧風なんでもありでした。
- ・古民家再生の動いている現場を見てみたい。使用する木材の加工について学んでみたいと思った。
- ・社長の「職人集団だからこそこの学び、伝承がある。職人が団結して、お互いの技術を高め合い、受け継いでいる。お互いが磨き続ける技術が、志を一つにする集団であることで、さらに高まる。」「自分たちの腕が家の完成度にそのまま現れるという緊張感が人を育てている」が体感できる現場だった。

(岡本工務店)

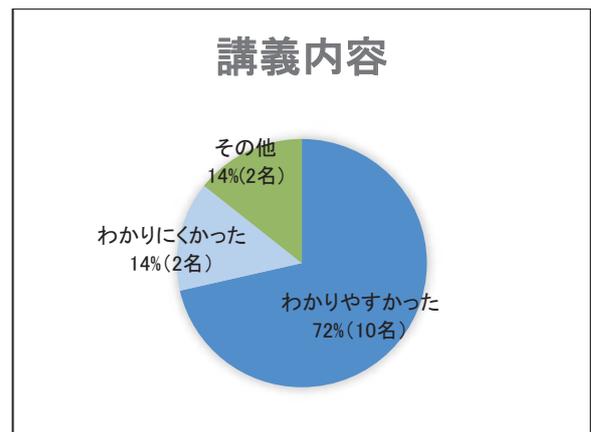
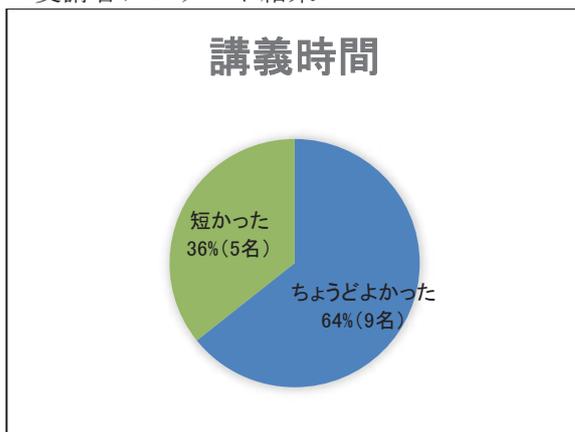
- ・家具製作の仕事をしたことがないので大変興味があった。
- ・自分の会社では、店舗家具の部材作成や組立取付工事はないので勉強になった。
- ・営業中の店舗も近くにあり、いろいろな制限が多い上、限られた時間で仕上げていく難しさを知った。
- ・工場での部材加工の出来が、実際の現場の進捗を大きく左右することがわかった。
- ・戸建てと違い、本当に狭い限られたスペース内で作業する難しさを痛感した。
- ・段取り、整理整頓、周りへの配慮…身に染みた。

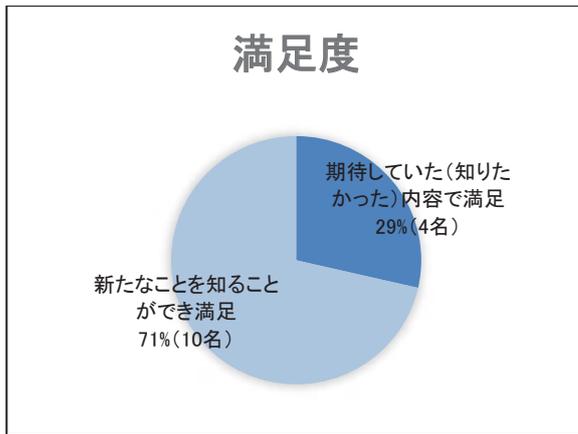
(アキ)

- ・昨年の授業で古民家や古材の話を伺い、こういう機会があればと楽しみにしていた。勉強してみたいと思った。
- ・古民家鑑定士という資格は知っていたが、ほかに古材や解体、材の循環・環境にまつわる資格が沢山あることを初めて知った。非常に興味を持った。
- ・枠の内という言葉さえ知らなかった。あつという間の1日で大いに勉強になった。
- ・古材の加工や乾燥・保管の難しさを知った。自分にとってどれも新たな経験で、いつかは古民家に関わる仕事をしてみたいと思った。
- ・先人の古い手仕事のすばらしさを体感でき感激。
- ・古いものを新しいものに上手に取り入れていく技を見ることができて良かった。
- ・今日学んだことが少しでも知識としてあれば、昨年研修で行った竹中大工道具館ももっと興味をもって見学することができたし、学ぶこともできたと思う。残念でならない。
- ・自分が今後目標としていくものが見えてきたような気がする。今自分ができることの少なさを改めて思い知らされた。腕を磨き、目標を定めて勉強していきたいと思った。

⑪ワークショップ（大工塾総括）

⑫ZEHを考える③ ー自社のZEHを考えよう！ー/省エネ基準 説明の義務
<受講者アンケート結果>





<受講者コメント>

- ・なんとなくわかっていたことが、数値や資料でわかりやすく説明してもらえた。
- ・会社や設計、監督が分かっていたらよいことで大工には関係ないと思っていたことばかりの内容だったが、講義を受ければ興味がわき本を読んだり、ネットで調べてみたりするようになった。知らず知らずのうちに勉強をさせられ、言葉や知識は増えたと思う。お客様は何でも調べて知っていて聞いてくる。自分には南先生の3回の講義が、理解していないが大変役に立った。
- ・南先生の断熱や省エネの話は毎回わかりやすくてよかった。建築士でもない私が、建築主に説明の義務はありませんが…と南先生。大工にもありませんが、一生懸命講義を聞きました。
- ・毎回、大工も法律や技術面の勉強をしないとお客様やほかの職種に相手にされないと思うが、もともと勉強が嫌いなので進まない。時代の建築に関する法律や単語だけでも知っておく必要があると思った。
- ・世界の住宅事情や、各地の住宅の特徴や歴史的背景なども聞けて勉強になった。
- ・自分の全く分からない住宅の断熱性能の狙うところなども知ることができて良かった。今後の自分の家の建設に参考にしたい。
- ・ZEHの総括で南先生ご自身のこだわりや想いを聞くことができた。また省エネの説明義務について噛み砕いて説明して頂けて、そのような事があまり詳しくはない自分にもわかりやすかった。副読本も目次建もわかりやすくよい参考書になります。

(ワークショップ)

- ・みんなの3年間の思いを聞いていると、涙が出そうだった。大工塾仲間の絆ができている事に気が付いた。
- ・みんなの話や自分の話もしたりといい時間となりました。本当に楽しい学びの時間でした。
- ・最初はテレビやラジオで活躍しているアナウンサーのしゃべり方教室、お客様対応訓練と興味本位で参加したが、いい意味でぜんぜん違っていた。いろいろな考え方や意見を自分なりに消化して身につけることができたように思う。これまでこんな機会がなかったが、参加できて本当に良かったと思う。仕事はまだまだですが、自信が湧いてきた。
- ・うまく言えないがワークショップを通して、コミュニケーションの良し悪しは、全て自分次第、自分自身を映した鏡だと思った。
- ・わからないことは、きちんと聞いて納得するようになった。
- ・コミュニケーションとは、ただうまくそつなく会話したりすることではなく、相手の思いをきちんとくみ取る努力をしたか？誠実に対応したか？…で成り立つものだとこの研修を通して感じた。
- ・子供のお遊びみたいなことに付き合ってもらえるかと、1回目以来来なくなった人が1人いたが、残念な人と思った。
- ・自分の仕事に希望や誇りを持てる？ようになった。
- ・監督や他の職方ともすんなり話し合いや意見交換ができるようになったように思える。
- ・まだ仕事も半人前だが、元気なあいさつや返事、きれいな現場を心がけていると、声をかけてもらったり、おみやげをいただくことが多くなった。なんだかうれしい。仕事でこたえるよう早く一人前になって家を建てれるようになりたい。

- ・仕事を通して語れる・協力していける仲間ができた。
- ・大工を志した頃から憧れていたものを、ようやく造れるようになった。今後も様々な技術を習得し、発展させていきたい。大工を目指す人、見習いのサポートをしていきたい。
- ・大工の技術はもちろん、デザイン、設計、ルール、コミュニケーションなど、多岐に渡って学ぶことができ、成長には終わりが無いことを感じた。
- ・思ったより人数が少なく（50人ぐらいかと思っていた）、最初は不安もあったが、この人数だからこそ、細かい指導をしてもらえて良かったと思う。学びをもっと深めたい。
- ・知識的にも、技術的にも、人間的にも成長できた。仕事に誇りを持ちたい。
- ・参加していたメンバーの良いところを学び、好奇心を持って積極的に物事に取り組んでいきたい。
- ・誰にも聞けなかった“当たり前”のことを聞くことができた。基本を見つめ直し、今後の仕事に繋げ、社会貢献していきたいと思った。
- ・技能の向上は大工として当然のことだが、新しい大工職、仕組み、経営について学んでいきたいと思う。鈴木先生、南先生の講義をうけて、今後の自分の生き方について考えるきっかけとなった。
- ・大工塾が終わっても、長く交流を続けていけよう先生・友人が沢山できた。
- ・少しは後輩に教えることができるように思う。

(2) ワークショップ講師コメント

日時：2019年8月1日(木) 15:30~18:00
場所：富山市南総合公園「体育文化センター」研修室
講師：I.S.K 大友 夕可里
テーマ：信頼される職人になるためのマナーとコミュニケーション II
ねらい：自分の長所・短所を知る 相手に正しく伝える

まず参加者には、大工塾での2年間の活動を振り返って、『初期の自分』から『現在の自分』への成長について考えてもらい、『自分に足りないもの』、『足りない部分を補うためにはどうしたらよいか』について、自分の言葉で発表してもらった。

厳しい目で自分を見つめた参加者は、大工としての技術的な部分や、人間としての本質的な部分など、自分に足りないことについて冷静に分析し、補うための方法について意見を述べていた。

続いて、自らの成長した部分や、アピールポイント・ストロングポイントを仕事に反映させるため、伝達ゲームを行った。イラストを使い、それを見た人が、見ていない人に、いかに正しく内容を伝えられるかというゲームだ。

最初に、風景が描かれたもの。樹木や雲の数、色など、見ている側は当たり前のように説明をしていくが、見ていない方は全く理解できない。次は、複数の図形が描かれているものについて説明してもらったが、理解できない人がほとんどだった。

相手が状況を想像し、理解できるよう話をする難しさを感じた参加者は、全体的なイメージを伝えたり、ポイントを絞ったりした説明の仕方など、誰もが想像できる言葉の選び方には工夫が必要だと感じていた。

自分の足りない部分を補いながら成長を続け、育まれたアピール&ストロングポイントを正しく伝達し、仕事に活かしていきたいと話していた。





日 時 : 2020年1月16日(木) 9:00~12:00

場 所 : オークスカナルパークホテル富山 4F

講 師 : I. S. K 大友 夕可里

テーマ : 大工塾3年間のまとめ

ねらい : 大工塾で学んだことを総括し、成長を見つめ、将来の姿を考える

まず参加者には、大工塾での3年間の活動を振り返り、大工塾で学んだこと、印象に残っていること、そして将来の目標について発表してもらった。

- ・大工を志した頃から憧れていたものを、造ることができた。貴重な体験に、感謝と喜びを感じている。様々な技術を習得し、発展させていきたい。
- ・大工の技術はもちろん、デザイン、設計、ルール、コミュニケーションなど、多岐に渡って学ぶことができ、成長には終わりが無いと感じた。
- ・思ったより人数が少なく、最初は不安もあったが、この人数だからこそ、細かい指導をしてもらえて良かったと思う。学びをもっと深めたい。
- ・知識的にも、技術的にも、人間的にも成長できた。仕事に誇りを持ちたい。
- ・参加していたメンバーの良いところを学び、好奇心を持って積極的に物事に取り組んでいきたい。
- ・誰にも聞けなかった“当たり前”のことを聞くことができた。基本を見つめ直し、今後の仕事に繋げ、社会貢献していきたいと思った。

彼らが在籍する大工仕事の現場では、同じようなキャリアの若い人たちとの出会いは、なかなかないのだそうだ。『仲間』と呼びあえるメンバーとの出会いは、心強くもあり、刺激にもなったようだ。大工塾で学んだことを、後輩にも伝えていきたいと語る参加者もいた。3年間で得たものを糧にして、次なる目標に向かって羽ばたいてほしいと思う。

6. 資料

①PR用大工塾ちらし2種 (A4両面、4c×4c)



②リーフレット（A4両面 3つ折、4c×4c）

熟長あいさつ



富山県優良住宅協会は、国土交通省の補助事業「地域に根ざした木造住宅施工技術継承事業」に採択されました。
平成29年から3ヶ年におたり、大工塾を開講し、大工職・現場監督のみさんのスキル・リーダーシップの向上を目指します。最終年度には、防災認定に基づき、富山型の応急仮設木造住宅（モデルハウス）を建設し今事業の集大成とします。

一般社団法人富山県優良住宅協会
代表理事 安田 慎夫

大工塾の目指すこと

次世代のつやま大工のリーダーとなる人材育成

- 最新の技術を学び、これまで培ってきた技能にさらなる磨きをかける
- 営業力、コミュニケーションスキルを高める
- 後進の育成力を身につける
- 大工職ネットワークの核になる

応募条件

- 大工（入籍年齢の近い方）
- 大工を志す方
- 新しい知識・技術を学びたい方
- 45歳くらいまでの若年層
- 本業の知識を深めたい現場監督



大工塾は、国土交通省の「地域に根ざした木造住宅施工技術継承事業」の一環として実施しています。



一般社団法人 富山県優良住宅協会

〒939-8271 富山市太郎丸西町1-3-4-202
Phone: 076-420-8333 Fax: 076-420-8366
e-mail: info@toyama-sumau.net
URL: https://www.toyama-sumau.net/

地域工務店が取り組む
富山型大工技術・技能継承プログラム

大工のスキルUP講座



歴史に名を遺す「平成の匠」になる!

事業の目的および概要

長寿優良住宅（創築・リフォーム）や機能的リフォーム等の構築に携わることができる能力は、時代のニーズにマッチした幅広い知識を有する大工の育成を目指し、建設技術者としての専門性向上につながる研修を行う。

また富山県は、全国木造建築事業協会との間に災害時ににおける応急仮設木造住宅の建設に関する協定を締結しており、被災住宅の復旧や応急仮設木造住宅の建設に専念できる大工の育成も実施しないと考える。本事業の中では、進学等の基礎研修教育とあわせ、会員工務店の創築・リフォーム・古民家修復等の現場において実地研修、応急仮設木造住宅モデルハウス（9坪）の建築によりスキルアップを図り、技能・技術継承の富山型プログラムの構築を目指す。

大工塾 2017

【座学】

- オリエンテーション
- ワークショップ（3回）
- 現場写真の撮影方法
- 木造住宅をもっと知ろう（2回）
- 図面のイロハ
- 安全管理と安全教育
- オトナの現場マナー
- 住宅・家財の省エネ

【実技講習】

- 大工道具の手入れ（2回）
- 細部多対多研修実習（2日）

【視察研修】

- YKKグループ視察研修（木工工場、パッシブタウン、前沢パッシブハウス）



大工塾 2018

【座学】

- オリエンテーション
- ワークショップ（3回）
- アナウンサーに学ぶ 営業研修
- 労働安全一般-KYT
- ZEHを考える①
- 現場ご報告（全体工程・大工工程）

【実技講習】

- 大工実技講座（4回）
- 仮構機・配管・排水等取付実習

【視察研修】

- 兼志村、国富村に学ぶ 視察研修
- 業外工務店視察研修（1泊2日）
- 木造住宅設備技術工事現場見学会
- 県高ナレイ実習



大工塾 2019

【座学】

- オリエンテーション
- ワークショップ
- ZEHを考える②③（2回）
- 点検ポイント・報告書

【実技講習】

- 加工機械実習（2回）
- 市内の他工務店での実習（5日）
- 富山県応急仮設木造住宅建設（9坪型）



多彩な大工塾講師陣

大工実技講師
オーバーマイスター
長崎 英雄 様

省エネ・エコハウス・ZEH
住宅技術評論家
南 雄三 先生

現場工務店・大工技術者研修講師
一般社団法人東海木造住宅協会 代表理事
(株式会社錦建設/株式会社友建 代表取締役)
鈴木 貴雄 氏

木造住宅振興基礎
株式会社G A 開発研究所
代表取締役 (一級建築士)
柴田 裕弘 先生

図面の種類・見方
有限会社石田建築設計事務所
代表取締役 (一級建築士)
池田 通剛 先生

労働安全・衛生教育/木質材料
富山大学
学長補佐 芸術文化学部教授 堀江 秀夫 氏

現場写真撮影・住宅保証
住宅保証機構株式会社
一級建築士、一級建築施工管理技士
佐々木 福 氏

コミュニケーションスキル
I.S.K
市井 啓子 社長
大友夕可里 アナ



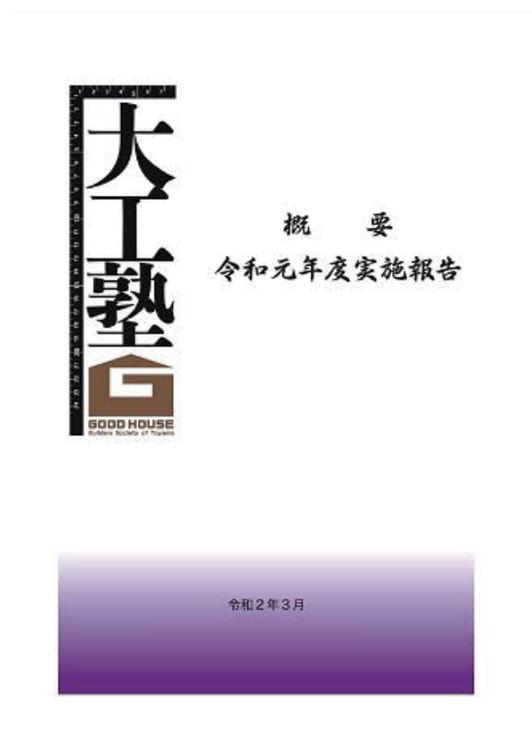
③大工塾2017 概要／平成29年度実施報告書（A4 本文46P、4c・2c・1c混在）



④大工塾2018 概要／平成30年度実施報告書（A4 本文70P、4c・2c・1c混在）



⑤大工塾2019 概要／令和元年度実施報告書（A4 本文65P、4c・2c・1c混在）



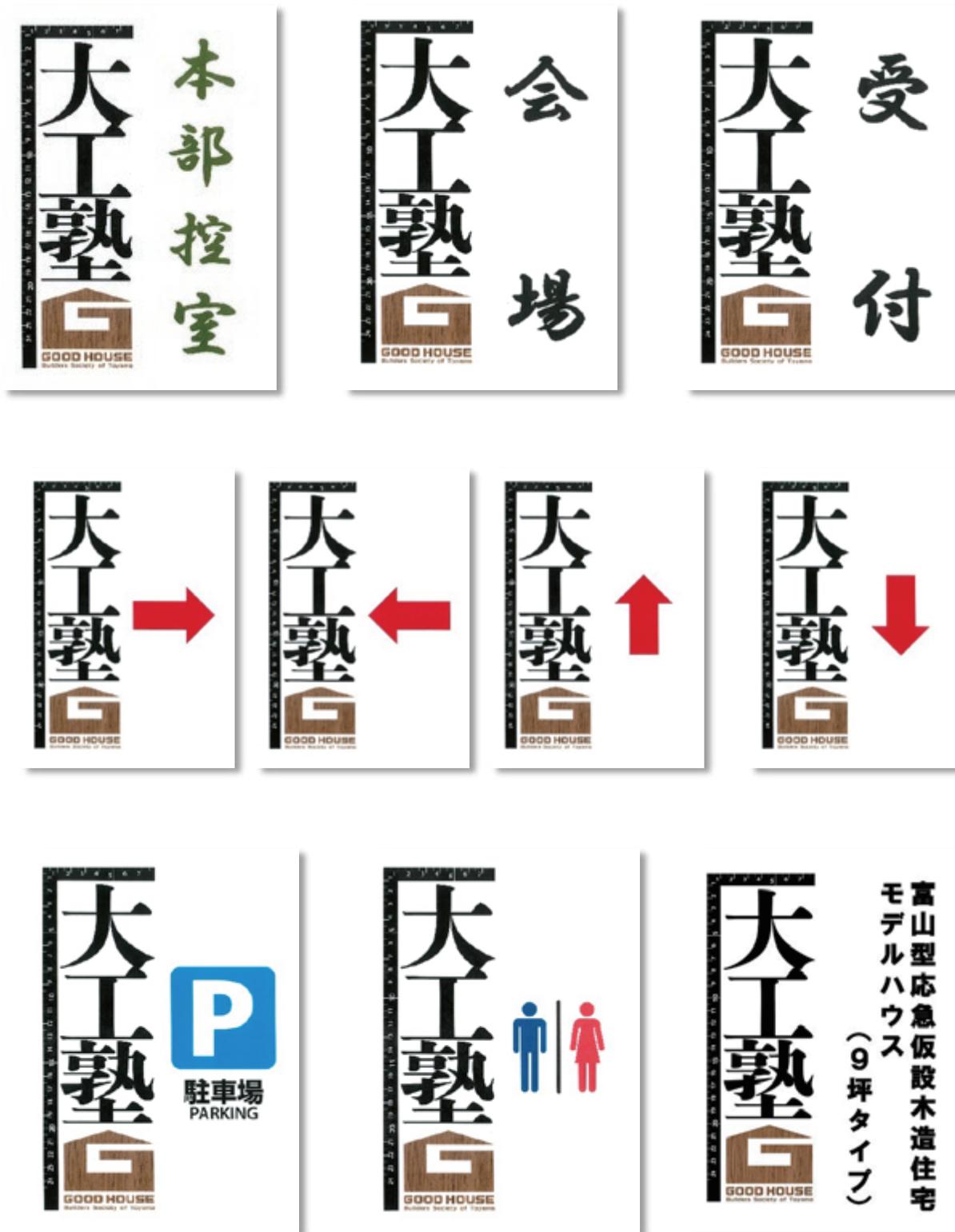
⑥大工塾 三年間の軌跡 —とやま工務店大工 学びと挑戦の記録—
（A4 本文64P、4c・2c・1c混在）



⑦大工塾2019 のぼり旗（4 c H180cm×W60cm）2種



⑧各種サイン・掲示物（A2・A3・A4各種）



(応急仮設木造住宅モデルハウス建設工事現場用：ラミネートコート)

※受講生・役員・関係者用30セット



ご連絡先①

塾長 080-6362-6030
親分 090-3763-5887
Capt. 090-8269-3596
監督 090-3764-5478
MGR 090-9440-4646
協会 076-420-8333



ご連絡先②

マサアキ 090-8260-6030
コーヘー 090-1392-8164
マサシ 090-8269-3596
タ'イキ 090-7085-8261
タカユキ 090-2125-2694
BBT ミヤタ 090-9766-7536



応急仮設
工事車両



安全第一
整理整頓
火気厳禁
電源・施錠



工事中

立入禁止



2/20以降

公開予定



⑨大工塾「ナイロンベスト」 (大工塾受講生、委員、講師の有志で自費製作)



⑩大工塾「粋な男の熱いハートTシャツ」(平成30年度制作、令和元年度追加発注：希望者自費)



⑩大工塾「バンドナ」（大工塾受講生、委員、講師の有志で自費製作）





一般社団法人

富山県優良住宅協会

〒 939-8271 富山市太郎丸西町 1-3-4-202

Phone : 076-420-8333 Fax : 076-420-8366

e-mail : info@toyama-sumau.net

URL : <https://www.toyama-sumau.net/>